

MITSUBISHI ELECTRIC

冷媒 R32/R410A 対応

(PC-RP形、PE-RP224,280BA形はR410Aのみ対応)

三菱電機店舗・事務所用 パッケージエアコン 室内ユニット

形名

PL-RP40,45,50,56,63,71,80,112,140,160LA13

PD-RP40,50,56,63,71,80,112,140,160GA13

PE-RP50,56,63,71,80,112,140,160CA13

PE-RP50,56,63,71,80,112,140,160DA13

PE-RP224,280BA13

PC-RP224,280BA13

PC-RP224,280CA13

もくじ	ページ
安全のために必ず守ること	4
1. 各部の名称	8
2. 別売部品	14
3. ご使用の前に	14
4. 使用方法	17
5. お手入れ	41
6. 定期点検のお願い	45
7. 製品独自のお願い事項	47
8. 据付工事の確認と試運転	48
9. 仕様	48
10. 修理を依頼する前に	50
11. 法令関連の表示	52
12. 保証とアフターサービス	54
13. 環境関連の表示	55

取扱説明書

- このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買上げ日(据付日または試運転完了日)・販売店名(工事店名)」などの記入を確かめて、販売店(工事店)からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。
- 添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。
- お使いになる方が代わる場合には、本書と「据付工事説明書」および「保証書」をお渡しください。
- お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

特長 ムーブアイで快適・省エネ

三菱電機スリムエアコン独自のムーブアイセンサーで、より快適・省エネ性を向上させます。

[1] 人感ムーブアイ **スリムZR**

対象機種：2方向天井カセット形 PL-RP40～160LA13形

※ ムーブアイセンサーパネルに適用されます。

人を中心に考えて空調する「省エネ自動モード」と「快適自動モード」、従来の「エリアムーブアイ」が選べます。

※ エリアムーブアイは2方向天井カセット形のリモコンを主リモコンとしたときしか設定できません。

(1) 省エネ自動モード

「人感ムーブアイ」が人の位置を検知すると、人のいるエリアを中心に体感温度制御を行い、人に快適でムダのない冷暖房を実現します。

(2) 快適自動モード

「人感ムーブアイ」が人の位置を検知すると、人のいるエリアのベーン角度を設定に応じて自動的に調整します。ベーンそれぞれに「風よけ*」「風あて*」が選択でき、ひとりひとりに快適な風を届けます。

※ 場所によっては「風よけ」でも風があたる場合や、「風あて」でも風があたらない場合があります。

	冷房・ドライ・送風		暖房	
	風よけ	風あて	風よけ	風あて
人がいないとき	水平	水平	下吹き	下吹き
↓ 人を検知すると				
人がいるとき	水平	スイング*	水平	下吹き

※ 送風運転時は下吹きになります。

＜冷房の場合＞



※ 図はイメージです。

※ 暖房は下吹きになります。

(3) 在室率省エネモード

「人感ムーブアイ」が検知した室内にいる現在の人数と過去の最大人数から在室率を算出。

在室率に応じて、最大1℃分の能力をセーブした省エネ運転をします。

(4) 不在省エネモード

60分以上室内に人がいない場合、空調運転を自動的に2℃分の能力をセーブした省エネ運転をします。

人が戻れば通常の運転に戻ります。

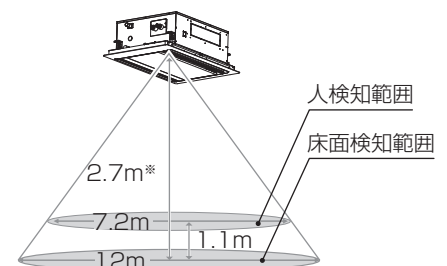
(5) 不在停止モード

あらかじめ設定した時間以上室内に人がいない場合、自動的に運転を停止します。

(6) 人感ムーブアイの検知範囲について

検知範囲

	2方向天井カセット形
床の温度 (天井高さ2.7mの場合)	直径12m
人の検知 (床面からの高さ1.1mの場合)	直径7m



※3.5m以上では人を検知しにくくなる場合があります。

[2] エリアムーブアイ **スリムER スリムZR**

対象機種：2方向天井カセット形 PL-RP40～160LA13形

※ ムーブアイセンサーパネルに適用されます。

エリアごとにムダなく、くまなく冷暖房。すみまで効率的に空調します。

床面の暑いエリア、寒いエリアを見つけだし、風向を自動調節。


窓側や壁側など、エリアごとの温度ムラを解消します。


もくじ

	ページ		ページ
安全のために必ず守ること	4	5. お手入れ	41
1. 各部の名称	8	6. 定期点検のお願い	45
1-1. 各部のなまえとはたらき	8	7. 製品独自のお願い事項	47
1-1-1. 室内ユニット	8	7-1. 廃棄について	47
1-1-2. 室外ユニット	10	7-2. 移設時の据付場所について	47
1-1-3. リモコン (別売品)	10	8. 据付工事の確認と試運転	48
2. 別売部品	14	9. 仕様	48
3. ご使用前に	14	10. 修理を依頼する前に	50
3-1. 使用上のお願い	14	11. 法令関連の表示	52
3-2. 各種運転について	15	11-1. 標準的な使用条件	52
4. 使用方法	17	11-2. 点検と保全周期の目安	52
4-1. 運転方法	17	11-3. 消耗部品の交換周期目安	53
4-2. 運転モードの切換、 室温・風速・風向調節	17	12. 保証とアフターサービス	54
4-2-1. 運転の開始、運転モードを選ぶとき	17	13. 環境関連の表示	55
4-2-2. 設定温度を変えたいとき	18		
4-2-3. 運転を停止するとき	18		
4-2-4. 風速を変えたいとき	19		
4-2-5. 上下風向を変えたいとき	21		
4-2-6. 上下風向の固定設定方法	23		
4-2-7. 冷風防止ベーン設定方法	24		
4-2-8. ハイパワー運転を行うとき	26		
4-3. 応急運転のしかた	26		
4-4. 自動運転、換気運転のしかた	27		
4-4-1. 自動運転を行うとき	27		
4-4-2. 換気運転を行うとき	28		
4-5. その他の表示・点滅について	29		
4-6. タイマー、スケジュール、静音、 省エネ運転のしかた	30		
4-7. タイマー運転のしかた	31		
4-8. CO ₂ 排出量表示のしかた	33		
4-9. 人感ムーブアイ設定のしかた (スリムZRの場合)	36		
4-10. その他の操作について	40		
4-10-1. 長期間使用しないとき	40		

安全のために必ず守ること

- ・この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り扱ってください。
- ・ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- ・図記号の意味は次のとおりです。



- ・お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ・お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しないこと。

- ・使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災のおそれあり。
 - ・法令違反のおそれあり。
- 封入冷媒の種類は、機器付属の説明書・銘板に記載し指定しています。
- 指定冷媒以外を封入した場合の不具合・事故に関して当社は一切責任を負いません。



吹き出し風を身体に直接当てないこと。

- ・体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。



冷やし過ぎないこと。

- ・体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。



以下の特殊な環境では使用しないこと。

- ・油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところ
 - ・酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ
- 性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



吹き出しの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないこと。

- ・燃焼器具が不完全燃焼を起こし、酸素欠乏・一酸化炭素中毒のおそれあり。



安全装置・保護装置の改造や設定変更をしないこと。

- ・保護装置を改造して運転を行った場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。
- ・設定値を変更して使用した場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。
- ・当社指定品以外のものを使用した場合、破裂・発火・火災・爆発のおそれあり。



ユニットの据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけないこと。

- ・工具などが落下すると、けがのおそれあり。



改造はしないこと。

- ・冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。




ヒューズ交換時は、針金・銅線を使用しないこと。指定容量のヒューズを使用すること。

- ・発火・火災のおそれあり。



ユニットの近くに可燃物を置いたり、可燃性スプレーを使用したりしないこと。


- ◆ 引火・火災・爆発のおそれあり。



使用禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを製品の近くに置いたり、直接吹付けないこと。


- ◆ 変形・引火・火災・爆発のおそれあり。



使用禁止

粉塵が浮遊している場合は、ユニットを使用しないこと。


- ◆ 吸い込みによる故障・発煙のおそれあり。
- ◆ 健康障害のおそれあり。



使用禁止

お手入れのときは不安定な台に乗らないこと。


- ◆ 落下・転倒し、けがのおそれあり。



禁止

運転中および運転停止直後の冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。


- ◆ 冷媒は循環過程で低温または高温になるため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。



接触禁止

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。


- ◆ 火傷のおそれあり。



接触禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。


- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

電気部品に水・液体・洗浄スプレー液をかけないこと。


- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

水の入った容器を製品などの上に載せないこと。


- ◆ 水がこぼれた場合、ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。


- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

フィルター清浄・交換など高所作業時は足を踏み外さないように作業すること。


- ◆ 落下・転倒し、けがのおそれあり。



指示を
実行

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。


- ◆ けが・感電のおそれあり。
- ◆ ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



指示を
実行

薬品を散布する前に運転を停止し、ユニットにカバーを掛けること。


- ◆ 薬品がユニットにかかると、運転時にけがのおそれあり。
- ◆ 薬品がユニットにかかって損傷すると、けが・感電のおそれあり。



指示を
実行

換気をよくすること。


- ◆ 冷媒が漏れた場合、酸素欠乏のおそれあり。
- ◆ 冷媒が火気に触れた場合、有毒ガス発生のおそれあり。



換気を
実行

燃焼器具を使用する場合は換気をよくすること。


- ◆ 不完全燃焼を起こし、酸素欠乏・一酸化炭素中毒のおそれあり。



換気を
実行

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。


- ◆ お買い上げの販売店・お客様相談窓口へ連絡すること。
- ◆ 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を
実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。


- ◆ ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

基礎・据付台が傷んでいないか定期的に点検すること。


- ◆ ユニットの転倒・落下によるけがのおそれあり。



指示を
実行

ユニットの廃棄は、専門業者に依頼すること。

- ◆ ユニット内に充てんした油や冷媒を取り除いて廃棄しないと、環境破壊・火災・爆発のおそれあり。



指示を
実行

⚠ 注意

先のとがった物で表示部・スイッチ・ボタンを押さないこと。

- ◆ 感電・故障のおそれあり。



使用禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ◆ けがのおそれあり。



接触禁止

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆ 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



禁止

フィルターを取り外す場合、保護具を身につけること。

- ◆ ほこりが目に入り、けがのおそれあり。



指示を
実行

フィルターの清掃・交換などの作業時はユニットの真下にいないこと。

- ◆ フィルターの自重降下、落下によるけがのおそれあり。



禁止

保護具を身に付けて操作すること。

- ◆ 主電源を切っても数分間は充電された電気が残っている。触れると感電のおそれあり。



指示を
実行

ユニットの上に乗ったり物を載せたりしないこと。

- ◆ ユニットの転倒や載せたものの落下によるけがのおそれあり。



禁止

電気部品を触る場合は、保護具を身に付けること。

- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。



指示を
実行

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないこと。

- ◆ 保存品が品質低下するおそれあり。



使用禁止

作業する場合は保護具を身につけること。

- ◆ けがのおそれあり。



指示を
実行

ユニットの下に食品を置かないこと。

- ◆ ほこり・異物の落下により品質低下するおそれあり。



禁止

薬品消毒実施後は、薬品のガスを換気により排出すること。その後ユニットを運転すること。

- ◆ ユニットの付着した薬品が飛散し、薬品を浴びると、けがのおそれあり。
- ◆ ユニットが吸い込むと腐食・変形による故障のおそれあり。



換気を
実行

吹き出しの風が直接あたる所に動植物を置かないこと。

- ◆ 悪影響のおそれあり。



禁止

フィルターの点検・清掃は専門業者がすること。

- ◆ けがのおそれあり。



指示を
実行

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- ◆ 運転停止から5分以上待つこと。
- ◆ ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

ぬれて困るものを下に置かないこと。

- ◆ ユニットからの露落ちにより、ぬれるおそれあり。



禁止

ユニットの据付・点検・修理をする前に周囲の安全を確認すること。

- ◆ パネルが落下すると、けがのおそれあり。



指示を
実行

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと。

- ◆ ファンによるけがのおそれあり。



禁止

ユニット内の冷媒は回収すること。

- ◆ 冷媒は再利用するか、処理業者に依頼して廃棄すること。
- ◆ 大気に放出すると、環境破壊のおそれあり。



指示を
実行

販売店または専門業者が定期的に点検すること。

- ◆ ユニットの内部にゴミ・ほこりがたまった場合、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。
- ◆ においが発生するおそれあり。



据付工事をするときに

警告

販売店または専門業者が当社指定の別売部品を取り付けること。

- ◆ 水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。
- ◆ 当社指定のHEPAフィルターを使用しないと、清浄度低下のおそれあり。



移設・修理をするときに

警告

改造はしないこと。ユニットの移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- ◆ 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



基板に手・工具で触れたり、ほこりを付着させたりしないこと。

- ◆ ショート・感電・故障・火災のおそれあり。



分解・修理をした場合、部品を元通り取り付けること。

- ◆ 不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



点検・修理時は、配管支持部材・断熱材を確認し劣化したものは補修、交換すること。

- ◆ 冷媒漏れ・水漏れのおそれあり。



1. 各部の名称

1-1. 各部のなまえとはたらき

1-1-1. 室内ユニット

ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

	PL-RP40～160LA形	PD-RP40～160GA形	PE-RP50～160DA形	PE-RP50～160CA形
風速	4速(自動可)	3速(自動可)	3速(自動可)	2速
上下風向調整	自動(スイング可)	—	—	—
エアフィルター	○(ロングライフ)	○(ロングライフ)	別売	別売
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間	2500時間	—	—

	PC-RP224,280BA形	PC-RP224,280CA形	PE-RP224,280BA形
風速	2速	2速	1速
上下風向調整	—	自動	—
エアフィルター	○	○	○
フィルタークリーニングサイン積算時間	100時間	100時間	100時間

[1] 本体

(1) PL-RP40～160LA13

水平吹出

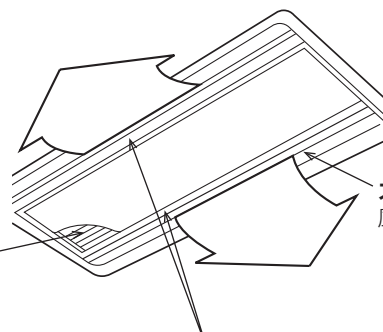
冷房およびドライのときは自動的に水平吹出にセットされます。

下吹出

暖房時は自動的に下吹出にセットされます。

ロングライフフィルター

吸込んだ空気のコホリやゴミを取除きます。エアフィルターはロングライフフィルターとなっていますので通常冷房・暖房のシーズン始めなどに清掃してください。(特にコホリの多い場所はさらに多く掃除してください。)



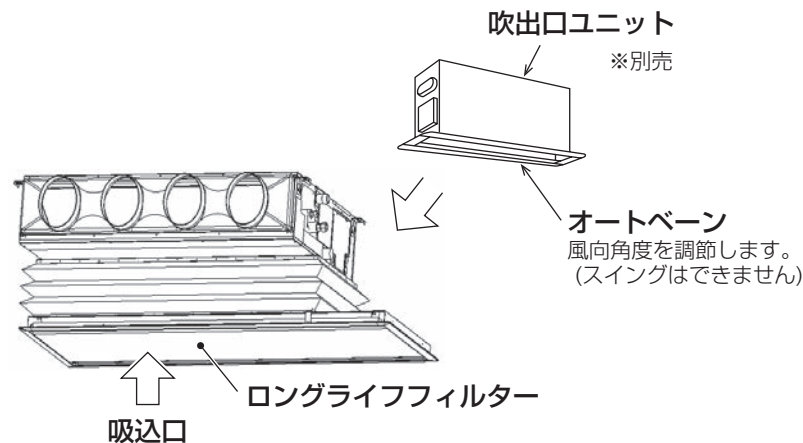
オートベーン

風を上下に拡散したり風向角度を調節します。(詳しくは「4-2-5.上下風向を変えたいとき(21ページ)」の項を参照してください。)

吸込口

お部屋の空気を吸込みます。

(2) PD-RP40～160GA13



吹出口ユニット

※別売

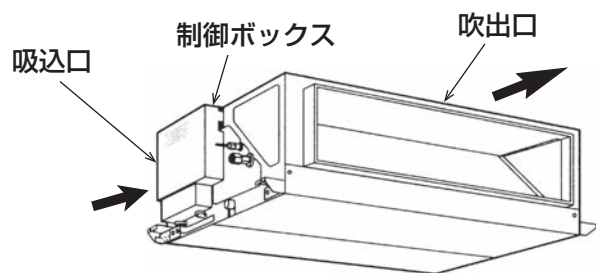
オートベーン

風向角度を調節します。(スイングはできません)

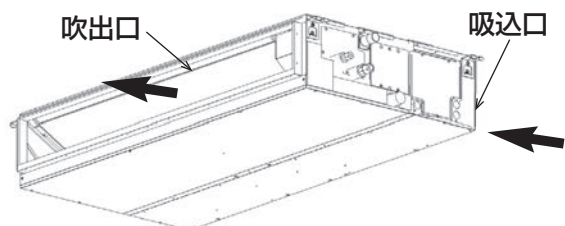
ロングライフフィルター

吸込口

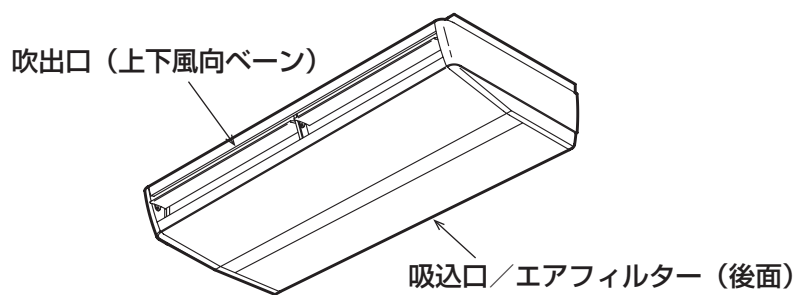
(3) PE-RP50～160CA13



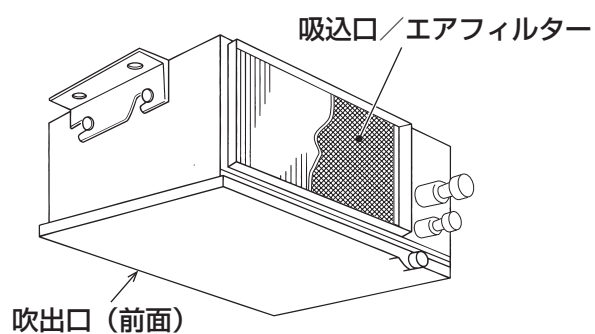
(4) PE-RP50～160DA13



(5) PC-RP224,280BA13 / PC-RP224,280CA13



(6) PE-RP224,280BA13

**お願い**

- 吹出口・吸込口を塞がないでください。
風の流れを妨げた場合、能力低下・故障のおそれがあります。

⚠ 注意

ユニットの据付・点検・修理をする周囲に子どもを近づけないこと。

- 工具などが落下すると、けがのおそれあり。

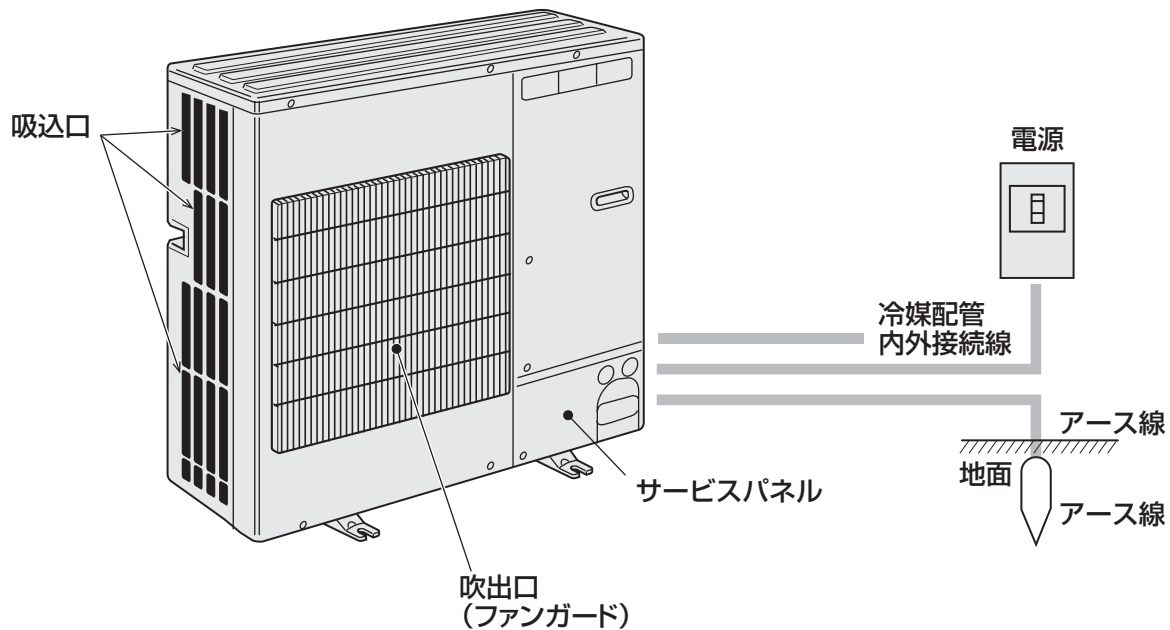


禁止

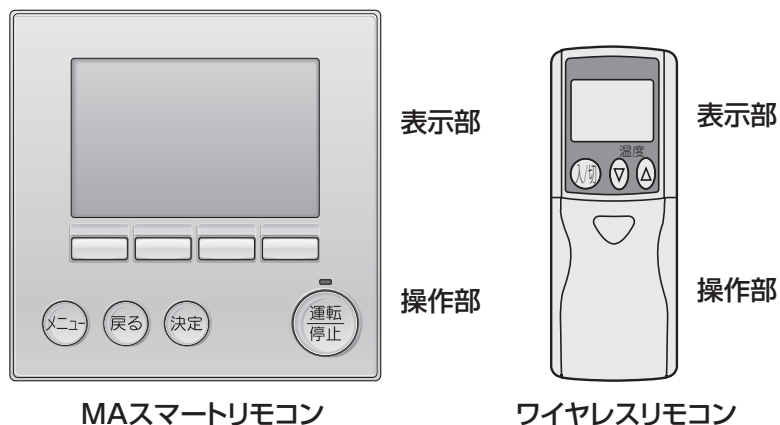
お願い

- 据付・点検・修理をする場合、適切な工具を使用してください。工具が適切でない場合、ユニット損傷のおそれがあります。

1-1-2. 室外ユニット



1-1-3. リモコン(別売品)

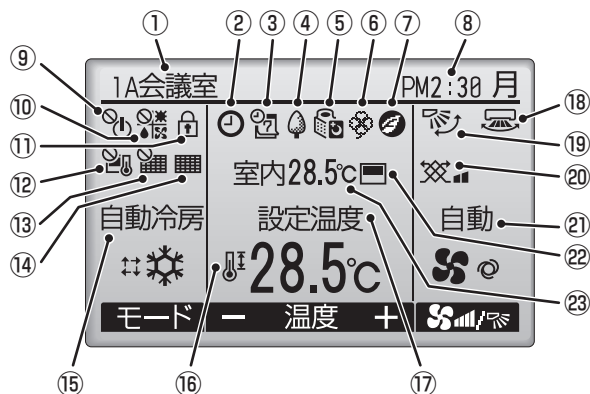


[1] MAスマートリモコン

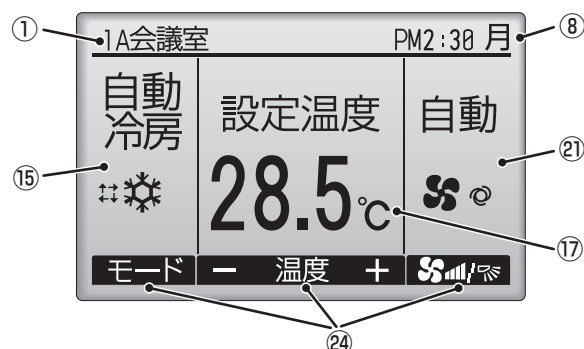
操作部、表示部はMAスマートリモコンを記載しています。(説明のためすべての表示内容を示しています。)メイン画面の表示には「詳細画面」と「簡易画面」の2種類があります。初期設定は詳細画面表示となっています。

(1) 表示部

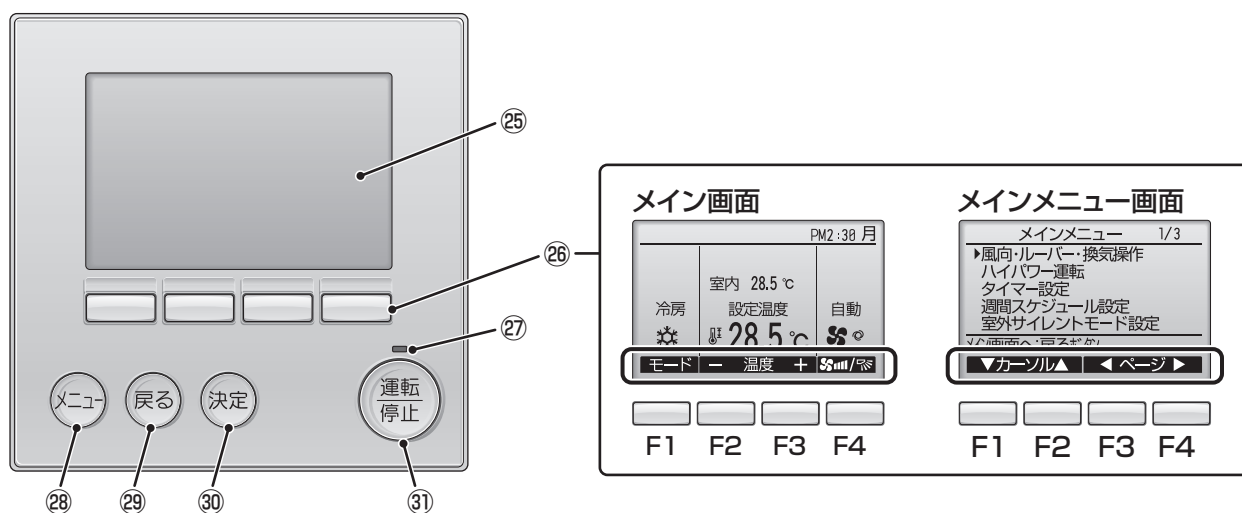
詳細画面(メイン画面)



簡易画面(メイン画面)













(2) 操作部



番号	表示/名称	説明
①	リモコン名	リモコンの名前を表示します。
②	🕒	オン/オフタイマーならびに消し忘れ防止タイマー設定が有効のときに表示します。
③	📅	週間スケジュールタイマー設定が有効のときに表示します。
④	💧	省エネ制御中に表示します。
⑤	🗣️	室外サイレントモード制御中に表示します。
⑥	🔌	パワーシェア運転有効中に表示します。
⑦	👤	人感ムーブアイ省エネ運転中に表示します。
⑧	時刻	現在の時刻を表示します。
⑨	🔌	発停操作が集中管理中のときに表示します。
⑩	🗣️	運転モード操作が集中管理中のときに表示します。

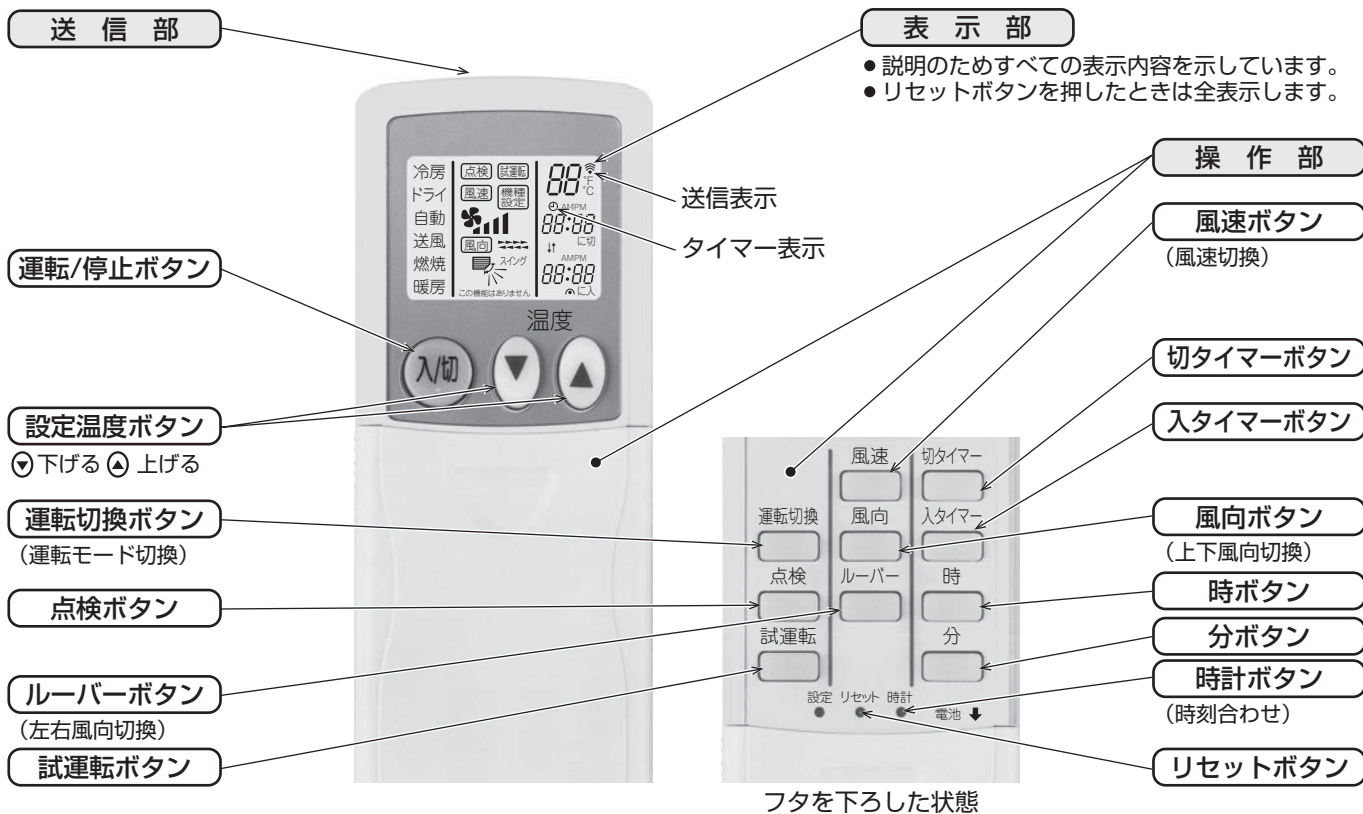
1.各部の名称

番号	表示/名称	説明
⑪		操作ロック設定が有効のときに表示します。
⑫		設定温度操作が集中管理中のときに表示します。
⑬		フィルターサインのリセット操作が集中管理中のときに表示します。
⑭		フィルターのお手入れ時期になると表示します。
⑮	運転モード	運転中の状態を表示します。
⑯		設定温度範囲制限設定が有効のときに表示します。
⑰	設定温度	設定温度を表示します。
⑱		設定したルーバーの状態を表示します。
⑲		設定した風向の状態を表示します。
⑳		設定した換気の状態を表示します。
㉑	風速	設定した風速の状態を表示します。
㉒		室内温度を検知するセンサー位置がリモコンのときに表示します。室内ユニットのときは  を表示します。
㉓	室内温度	現在の室内温度を設定します。
㉔	ファンクション ボタン操作ガイド	ファンクションボタンの機能名を表示します。
㉕	液晶表示部 (バックライト付)	運転内容を表示します。 いずれかのボタンを押すとバックライトが30秒間点灯します。 点灯中にボタンを操作すると点灯時間が延長されます。
㉖	ファンクション ボタン	ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。 液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。
	F1 ボタン	メイン画面：運転モードを切替えます。 メインメニュー画面：カーソルが下に移動します。
	F2 ボタン	メイン画面：設定温度を下げます。 メインメニュー画面：カーソルが上に移動します。
	F3 ボタン	メイン画面：設定温度を上げます。 メインメニュー画面：前のページを表示します。
	F4 ボタン	メイン画面：風量を切替えます。 メインメニュー画面：次のページを表示します。
㉗	運転ランプ	運転中、緑色に点灯します。立上げ時、異常時は点滅します。
㉘	メニューボタン	メインメニューを表示します。
㉙	戻るボタン	前の画面に戻ります。
㉚	決定ボタン	設定の決定をします。
㉛	運転/停止ボタン	1度押すと運転し、もう1度押すと停止します。

お知らせ

- ・バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。(運転/停止ボタンは除く)
- ・基本運転(運転/停止、運転モード切替、風量調節、温度設定)以外はメニュー画面からの設定となります。
- ・使用する場合は、リモコンに同梱されている取扱説明書を参照してください。

[2] ワイヤレスリモコン

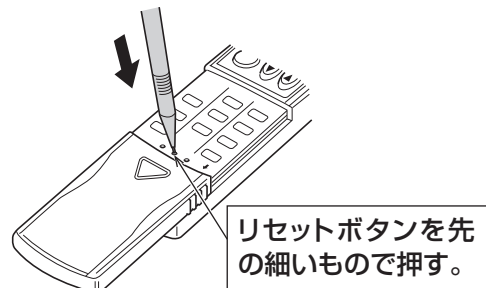
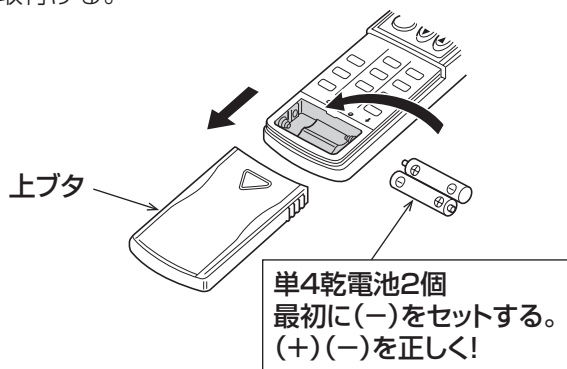


(1) 電池を入れる／交換の方法

手順

1. 上ブタを引き抜き、単4乾電池2個を入れて上ブタを取付ける。

2. リセットボタンを押す。



お願い

- ・リモコンは、室内ユニットの受光部に向かって送信してください。
- ・電源を入れてすぐにリモコン操作をした場合、室内ユニットから“ピッピッ”と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約2分間お待ちください。
- ・受光部付近の運転ランプが点滅しているときは点検が必要です。お買上げの販売店へご連絡ください。
- ・リモコンの取扱いは大切に！ 落としたり、衝撃を与えないでください。また、水にぬらしたり湿度の高いところに置かないでください。
- ・紛失防止のためにリモコンホルダー（リモコンに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

お知らせ

- ・リモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなる場合があります。

2. 別売部品

パッケージエアコンには、多様な使い方に対応していただけるように、専用の別売部品を用意しています。詳細はお買上げの販売店にお問い合わせください。

3. ご使用の前に

- お客様ご自身では据付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- 本製品の据付工事は、販売店(工事店)が関連法規・資格に基づき実施しております。
- 据付工事完了後、「8. 据付工事の確認と試運転(48ページ)」の事項をお客様ご自身でご確認ください。
- 販売店(工事店)が試運転を行う際、立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店(工事店)から説明を受けてください。

3-1. 使用上のお願い

警告

吹き出し風を身体に直接当てないこと。

- 体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。



禁止

冷やし過ぎないこと。

- 体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。



禁止

“ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

1) 室内温度(室温)は最適にしてください。

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
- 冷やし過ぎは電力のムダ使いにもなります。
たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。



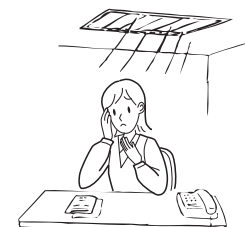
2) 冷房時は熱の侵入を少なくしてください。

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしてください。
- 出入口は必要なとき以外は開けないようにしてください。



3) 長時間直接お肌にエアコンの吹き出し風を当てないでください。

- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌に当てないでください。



4) フィルターの清掃をしてください。

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また露付・露たれの原因にもなります。
- ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。

※ フィルターの清掃は専門の業者に依頼してください。



5) 中間期にはドライ運転をしてください。

- ・ムシムシすると感じる時は、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%、冬では55～70%程度といわれています。
- ・ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎと感じるときがあります。ドライ運転を利用してください。

**6) 室内の温度ムラ解消に風向調節をしてください。**

- ・冷房時、冷たい空気は重いので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
- ・暖房時、足元が寒いのは、冷たい空気が重いので床の近くに溜まるからです。下吹出しなど風向を調節してください。

**7) ときどき換気をしてください。**

- ・長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- ・送風運転は、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。
- ・冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社「ロスナイ換気扇」を利用しますとムダのない換気ができます。



3-2. 各種運転について

(1) ドライ運転とは

- ・お部屋の温度が下がるのを抑えながら、湿気を取除く運転をします。

(2) 暖房運転について

- ・暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切り替わります。
その間ワイヤードリモコンには「暖房準備中」と表示されます。(ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯が点灯します。)
- ・風速が設定どおりにならない：室温が設定温度になると、風速は微風となります。
- ・風が出ない：ワイヤードリモコンに「霜取中」表示中は風を出しません。(ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯が点灯します。)
- ・運転を停止しても風が出る：運転停止後最大約1分間、室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

※ PE-RP224,280BA形は風速切換えがありませんので、風速は強風となります。

(3) 風向について

- ・冷房・ドライ運転時、下吹出しに設定しますと、1時間経過後、自動的に水平吹出しに戻ることがあります。これは上下風向ベーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。繰り返し使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。

(4) 換気連動運転とは

- ・室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行うものです。

(5) 霜取運転とは

- ・外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っています。霜取運転中はリモコンに「霜取中」を表示します。
霜取運転は約10分程度(最大15分)で終わります。
- ・霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

(6) 暖房プレヒートとは

- ・ 霜取運転中の室内温度低下を抑えるため、霜取運転を行う直前に強めの暖房を行い、室温を上げる運転を行います。
- ・ 外気温度、霜の付き具合、霜取直前の運転状態によっては効果を得られない場合があります。

(7) 運転停止後の霜取りについて

- ・ 暖房運転停止後、霜取運転を行います。運転停止後に霜を溶かすことで、次回起動時の立ち上がり時間が早くなります。
- ※ リモコンに霜取中の表示はされません。

(8) 室外サイレントモードとは

- ・ 室外ユニットの音が気になるとき、能力をセーブし、静音性を優先した運転を行います。

(9) 省エネ運転とは

- ・ 消費電力を制限するデマンド制御を行います。

(10) パワーシェア運転とは

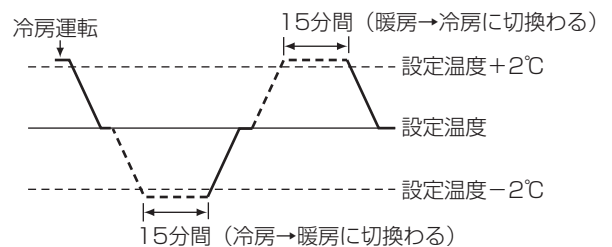
- ・ この機能有効時は各冷媒系統が協調して運転することで全体の電力が最小になるように圧縮機を制御します。この機能は2～4冷媒系統が1グループの場合に設定できる機能になります。5冷媒系統以上が接続される場合は設定できません。
- 設定方法はMAスマートリモコン取扱説明書をご覧ください。

(11) スマートデフロスト運転とは

- ・ 各冷媒系統が同時に霜取運転にならないように協調します。ただし、条件によっては同時に霜取運転する場合があります。
- この機能は2～4冷媒系統が1グループの場合に働く機能になります。5冷媒系統以上が接続される場合は設定できません。

(12) 自動運転とは

- ・ 設定温度より室温が高いときは冷房運転を開始し、室温が低いときは暖房運転を開始します。
- ・ 自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り替わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切り替わります。



4. 使用方法

4-1. 運転方法



警告

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手
禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。

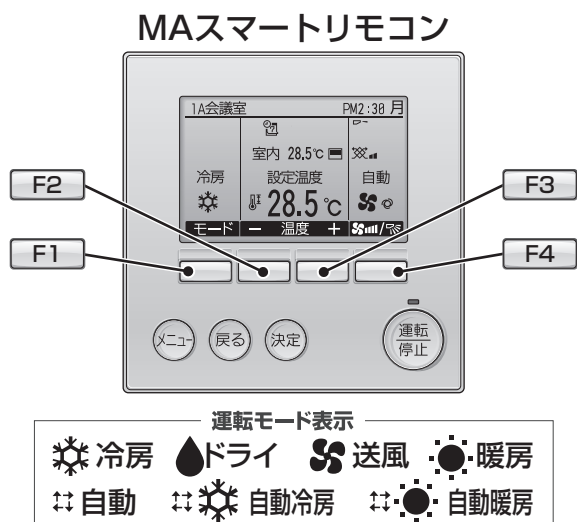


指示を
実行

お願い

- 電源が入っているか確認してください。
- 停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転を待ってください。
- ユニット運転期間中は電源を切らないでください。故障のおそれがあります。

4-2. 運転モードの切換、室温・風速・風向調節



ワイヤレスリモコン



4-2-1. 運転の開始、運転モードを選ぶとき

[1] MAスマートリモコンの場合

手順

- 運転停止 ボタンを押す。
運転ランプと表示が点灯します。
- F1 ボタンを押す。
・1回押すごとに設定が切り替わります。



※1 冷房専用設定とした場合は、自動と暖房の表示はされません。設定もできません。

※2 換気装置が連動されている場合、全ての運転モードで連動しています。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

- 入切 ボタンを押す。
表示が点灯します。
- 運転切換 ボタンを押す。
・1回押すごとに設定が切り替わります。



(換気単独運転にすることはできません)

※1 冷房専用機種は、自動と暖房設定はできません。

4-2-2. 設定温度を変えたいとき

[1] MAスマートリモコンの場合

1) 室温を下げたいとき

手順

1. **F2** ボタンを押す。

2) 室温を上げたいとき

手順

1. **F3** ボタンを押す。

- 1回押すごとに設定温度を0.5℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

※ 設定温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。
 範囲を超えて設定しようとした場合、“設定温度制限中”が点滅表示され、制限中であることが表示されます。
 くわしくは、リモコンの取扱説明書を参照してください。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

1) 室温を下げたいとき

手順

1. **▼** ボタンを押す。

2) 室温を上げたいとき

手順

1. **▲** ボタンを押す。

4-2-3. 運転を停止するとき

⚠ 注意

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- 運転停止から5分以上待つこと。
- ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

[1] MAスマートリモコンの場合

手順

1. **運転停止** ボタンを押す。

1) 再運転時の動作内容

MAスマートリモコンで再運転した場合は、下表の内容で動作します。

	MAスマートリモコンで再運転した場合の動作内容		
運転モード	前回の運転モード		
設定温度	前回の設定温度		
風速	前回の設定風速		
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹き出し*
		暖房	前回の設定風向
		送風・換気	水平吹き出し*

※ 機種により、前回の設定風向となる場合があります。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

1. **入切** ボタンを押す。

1) 再運転時の動作内容

ワイヤレスリモコンでの再運転は、リモコンの設定されている内容に従います。

2) ワイヤレスリモコンの電池を入れたとき

電池を入れたときや交換したときには、必ずリセットボタンを押してください。(13ページ参照)

その際のワイヤレスリモコンの初期状態は下表となります。

	ワイヤレスリモコンの電池組み込み時の初期状態
運転モード	送風モード
設定温度	—
風速	強
上下風向	水平吹き出し

4-2-4. 風速を変えたいとき

[1] MAスマートリモコンの場合

手順

1. **F4** ボタンを押す。
 - 1回押すごとに設定が切り替わります。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

1. **風速** ボタンを押す。
 - 1回押すごとに設定が切り替わります。

風速	MAスマートリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
4速 (自動可)	(静粛) (弱) (中) (強) (自動) 	(静粛) (弱) (中) (強) (自動) ※1
3速 (自動可)	(弱) (中) (強) (自動) 	(弱) (中) (強) (自動) ※1
3速	(弱) (中) (強) 	(弱) (中) (強)
2速	(弱) (強) 	(弱) (強)
1速	表示なし	表示なし

※1 ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの設定が必要になります。
設定方法は風速自動設定方法 (20ページ) を参照してください。

お知らせ

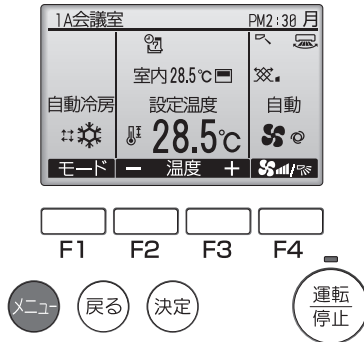
- 機種により設定できる風速が異なります。(詳しくは「1-1-1. 室内ユニット」(8ページ) を参照してください)
- このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。
 - “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
 - 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
 - 暖房運転直後(モード切換待機中)
 - ドライモードのとき

(1) 静音自動モード(ワイヤードリモコンからのみ設定できます)

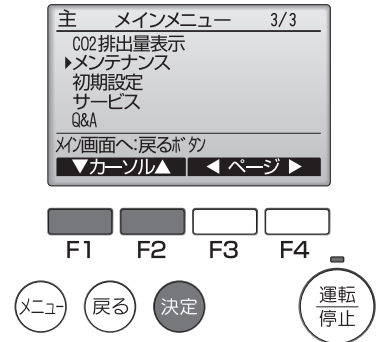
PL-RP40～160LA形、PD-RP40～160GA形、PE-RP50～160DA形には静音自動モードがあります。風速自動設定時、静音性を優先した運転をします。静音自動モード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合は静音自動モードを通常にしてください。

手順

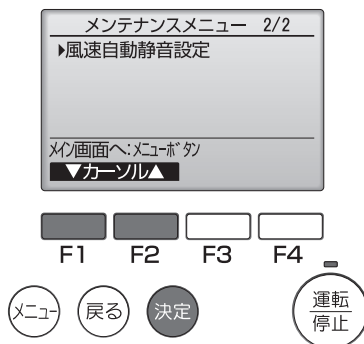
1. **メニュー** ボタンを押す。



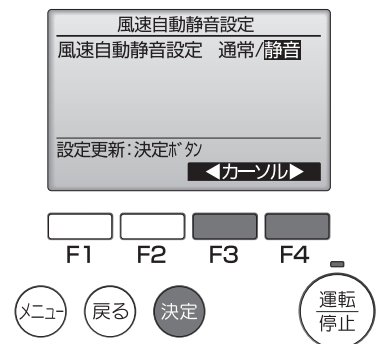
2. **F1**、**F2** ボタンで「メンテナンス」を選択し **決定** ボタンを押す。



3. **F1**、**F2** ボタンで「風速自動静音設定」を選択し **決定** ボタンを押す。



4. **F3**、**F4** ボタンで「静音」を選択し **決定** ボタンを押す。



※ 室外ユニットタイプにより、設定できない場合があります。

(2) 風速自動設定方法

PL-RP40～160LA形、PD-RP40～160GA形、PE-RP50～160DA形には風速自動機能があります。ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、本設定を行うことにより風速自動が選択可能になります。(ワイヤードリモコンをご使用の場合には設定不要です。)

手順

1. 設定ボタンを押す。

(ボールペンなど先の細いもので押してください)
リモコン表示が停止の状態から操作してください。

機種設定 が点滅、機種ナンバー (3桁の数字) が点灯表示します。

2. **切タイマー** ボタンを押す。

風速 が点滅表示し、風速自動設定番号が点灯表示します。
(設定番号01：風速自動なし)

3. **下**、**上** ボタンを押して設定番号を02に合わせる。
(設定番号02：風速自動あり)

※ 操作を間違えた場合は、**入切** ボタンを押し、**手順2**の操作からやり直してください。

4. 設定ボタンを押す。

(ボールペンなど先の細いもので押してください。)

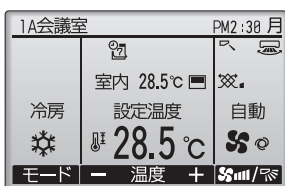


4-2-5. 上下風向を変えたいとき

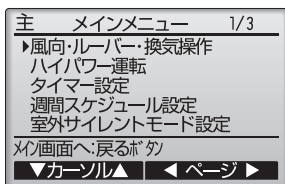
[1] MAスマートリモコンの場合

手順

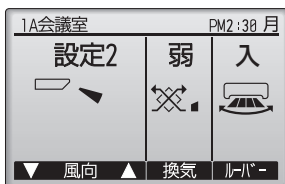
1. ボタンを押す。



2. ボタンを押す。
 (「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)



3. 、 ボタンを押す。



1回押すごとに設定が切り替わります。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

1. ボタンを押す。

	MAスマートリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
PL-RP 40~160 LA形		
PC-RP 224,280 CA形		

※1 角度は風向の目安です。(ベーン角度ではありません)

(1) 上下風向ベーンの開閉・設定内容

運転モード	設定					
暖房・送風	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4	(設定5)
冷房・ドライ	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4	(設定5)
運転モードを変更したときの上下風向設定	—	冷房・ドライ・送風運転	—	—	暖房運転	

※ ベーンを手で絶対に動かさないでください。露たれ・ベーン故障の原因になります。

運転モード変更時のマイコン自動設定

(スイング設定のときは継続します)

- ・ 冷房・送風・ドライモードにしたとき…設定1
- ・ 暖房モードにしたとき……………設定4
(設定5が存在するユニットは設定5になります)

[PL-RP40～160LA形の場合]

標準パネル	冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。
ムーブアイセンサーパネル(スリムERの場合)	<p>エリアムーブアイになります。エリアムーブアイは各吹出口のエリア毎に体感温度を演算し、風向を次のように制御します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>暖房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。温度差が小さくなると全て下吹き(設定5)になります。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>冷房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。温度差が小さくなると全て水平(設定1)になります。</p> </div> </div>
ムーブアイセンサーパネル(スリムZRの場合)	<p>人感風向設定に従って、自動時の風向が次のようになります。設定方法は「4-9.[2] 人感風向設定のしかた」(36ページ)を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 省エネ自動モード設定の場合：冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。 ・ 快適自動モード風よけ設定の場合：人を検知すると、暖房は設定5→設定1に変化します。冷房・ドライ・送風時は設定1のままです。 ・ 快適自動モード風あて設定の場合：人を検知すると、冷房・ドライは設定1→スイング、送風は設定5に変化します。暖房は設定5のままです。 <p>※ 場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エリアムーブアイ設定(「ムラ無」設定)の場合：エリアムーブアイになります。(同上)

お知らせ

- ・ ムーブアイの設定はワイヤレスリモコンでは行えません。

[PC-RP224,280BA形の場合]

手動操作となります。

- ・ 転倒しないように足場をしっかりとってください。
- ・ 運転を停止し、風向きルーバーをお好みの向きに調節してください。

[PD-RP40～160GA形の場合]

別売吹出口ユニットの風向調節範囲は次のとおりです。

吹出口ユニット水平取付時：設定1～設定5(水平0°～45°)

吹出口ユニット垂直取付時：設定1～設定5(水平45°～90°)

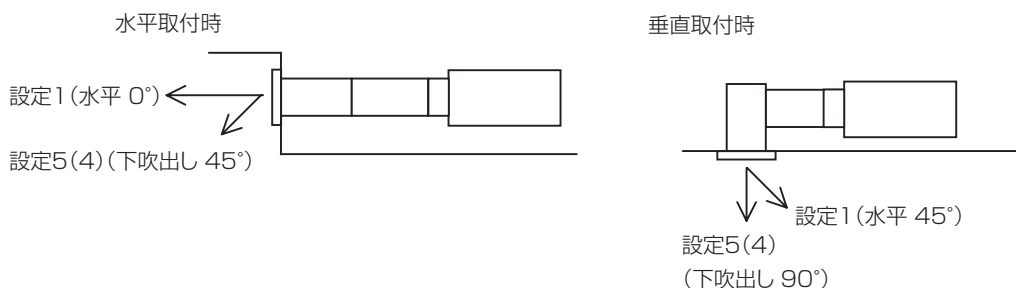
※ ワイヤレスリモコン操作時は設定1～設定4までです。(風向調節範囲は変わりません)

※ スイング動作できません

※ 強風以外の風速時に水平吹出し以外の風向で1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。

※ 運転モード変更時のマイコン自動設定

- ・ 冷房・送風・ドライ・換気モードにしたとき…水平吹出し
- ・ 暖房モードにしたとき……………下吹出し



お知らせ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
 - ・“暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
 - ・暖房モードで設定温度より室温が高いとき
 - ・暖房運転直後（モード切換待機中）

4-2-6. 上下風向の固定設定方法

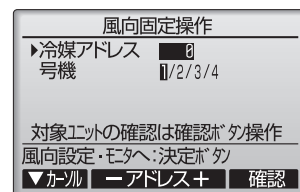
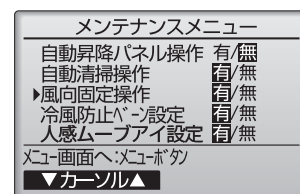
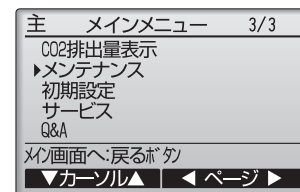
（ワイヤードリモコンからのみ設定できます。）

PL-RP・LA13形の場合、下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。（その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたがいます。）

(1) 設定のしかた

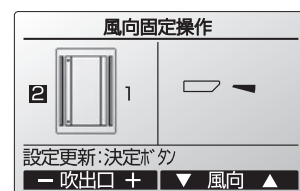
手順

- エアコンを停止させる。
- メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し **決定** ボタンを押す。
- メンテナンスメニュー画面から **F1**、**F2** ボタンにより「風向固定操作」を選択し **決定** ボタンを押す。
- F1** ボタンで設定したいユニットの「冷媒アドレス」、「号機」を選択する。
F2、**F3** ボタンにより設定する「冷媒アドレス」「号機」を選択する。
 - ・冷媒アドレス：0～15
 - ・号機：1/2/3/4
 ※ 接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。



お知らせ

- ・設定ユニットを確認したい場合、上記の**手順4**で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し **F4** ボタンを押すことで、対象室内ユニットのペーンのみ下吹きになります。詳細は「(2) 確認のしかた (25ページ)」を参照してください。
- 決定** ボタンを押す。
手順4で指定した室内ユニットの風向固定操作画面が表示されます。



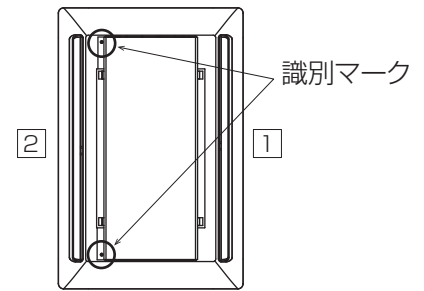
6. **F1**、**F2** ボタンで「吹出口」を選択する。
 ・吹出口：1、2、全て（1、2全て反転表示）
 選択した「吹出口」の現在の固定設定状態が下図のように表示されます。



7. **F1**、**F2** ボタンで固定したい「吹出口」を選択する。
 ・吹出口：1、2、全て（1、2全て反転表示）
8. **F3**、**F4** ボタンで設定したい「風向」を選択する。
9. **決定** ボタンを押す。
 設定中画面が表示されます。

お知らせ

- ・吹出口の識別方法は、吸込口の識別マークの有無にて識別してください。
- ・選択している「吹出口」に対して設定を行います。各吹出口を別々の風向で設定したい場合は、吹出口ごとに設定を行ってください。



10. 手順6～9を参考に各「吹出口」の風向固定設定を実施する。
11. 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、**手順5**の画面で **戻る** ボタンを押して**手順4**の画面に戻し、**手順4～手順9**を参考に各室内ユニットの風向固定設定を実施する。
- 手順4**にて **戻る** ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻ります。
- メニュー** ボタンを押すとメンテナンス終了処理を実施（約30秒）後、メインメニューに戻ります。

【固定内容のクリア方法】

上記の**手順7**の操作にてクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」を設定してください。

4-2-7. 冷風防止ベーン設定方法

（ワイヤードリモコンからのみ設定できます。）

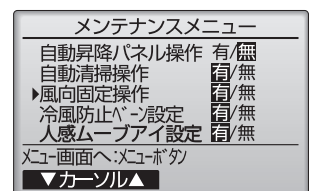
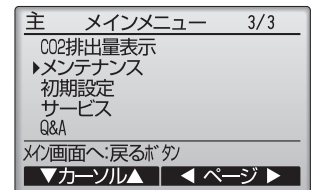
お知らせ

- ・冷風防止ベーン設定をした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。

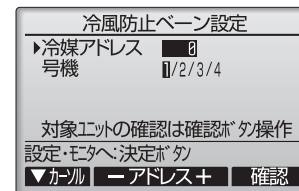
(1) 設定のしかた

手順

1. エアコンを「停止」にする。
2. メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し **決定** ボタンを押す。
3. メンテナンスメニュー画面から **F1**、**F2** ボタンにより「冷風防止ベーン設定」を選択し **決定** ボタンを押す。



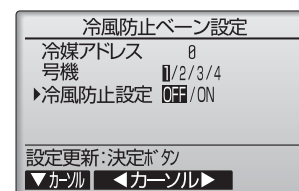
4. **F1** ボタンで設定したいユニットの「冷媒アドレス」、「号機」を選択する。
F2、**F3** ボタンにより設定する「冷媒アドレス」「号機」を選択する。
- 冷媒アドレス：0～15
 - 号機：1/2/3/4
- ※ 接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。



お知らせ

- 設定ユニットを確認したい場合、上記の**手順4**で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し **F4** ボタンを操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。詳細は「(2) 確認のしかた (25 ページ)」を参照してください。

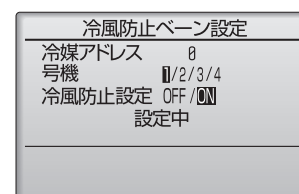
5. **決定** ボタンを押す。
手順4で指定した室内ユニットの現在の設定内容が表示されます。
- 冷風防止設定：OFF (標準設定) / ON (冷風防止設定)



6. **F2**、**F3** ボタンにより「冷風防止設定」を設定し、**決定** ボタンを押す。

お知らせ

- 「冷媒アドレス」、「号機」を変更すると**手順4**にもどります。



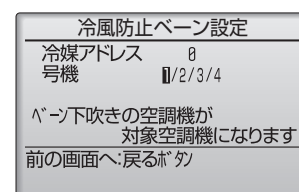
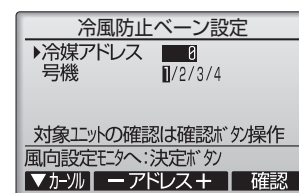
7. 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、**手順5**の画面で「冷媒アドレス」、「号機」を変更して**手順4**の画面に戻し、**手順4**～**手順5**を参考に各室内ユニットの冷風防止ベーンの設定を実施する。
8. **手順4**にて **戻る** ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻す。
9. **メニュー** ボタンを押す。
 メンテナンス終了処理を実施 (約30秒) 後、メインメニューに戻り、冷風防止ベーンの設定が終了します。

(2) 確認のしかた

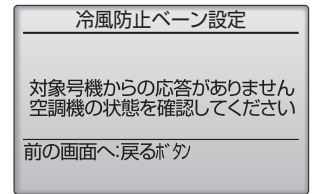
最初に**手順1**～**3**で「冷媒アドレス」= 0、「号機」= 1 から確認します。
 次に**手順4**～**6**で「号機」を順次変更して確認します。
 そのあと**手順7**で「冷媒アドレス」を次の番号に変更して確認します。

手順

1. **F1** ボタンで「冷媒アドレス」、「号機」を選択する。
F2、**F3** ボタンにより確認する「冷媒アドレス」「号機」を選択し
F4 ボタンを押す。
- 冷媒アドレス：0～15
 - 号機：1/2/3/4
- ※ 接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。
2. **F4** ボタン操作後、約15秒待つ。……エアコンの状態は？
 →吹き出し口が下吹きになる。→「冷媒アドレス」= 0、「号機」= 1
 のエアコンです。
 →全ての吹き出し口が塞がる。→**戻る** ボタンを押して、**手順4**へ
3. **戻る** ボタンを押して、**手順1**の画面に戻す。
4. **F1** ボタンで「号機」を選択する。
F2、**F3** ボタンにより確認する「号機」を変更し **F4** ボタンを押す。



5. **F4** ボタン操作後、約 15 秒待つ。……エアコンの状態は？
 →吹き出し口が下吹きになる。→リモコンに表示されているエアコンです。
 →全ての吹き出し口が塞がる。→**戻る** ボタンを押して、**手順4**からの操作を続けます。
 →右記、メッセージ画面が表示される。→この冷媒アドレスの中に、対象号機が存在しません。**手順7**へ
6. **戻る** ボタンを押して、**手順1**の画面に戻す。
7. **手順1**～**3**の操作を参考に冷媒アドレスを変更して確認を続ける。

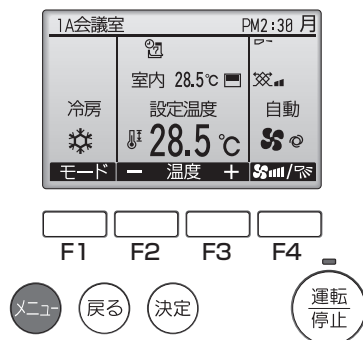


4-2-8. ハイパワー運転を行うとき

(ワイヤードリモコンのみ設定ができます)

手順

1. **メニュー** ボタンを押す。
2. **F1** ボタンを押す。
決定 ボタンを押す。



3. **F4** ボタンを押す。
決定 ボタンを押す。



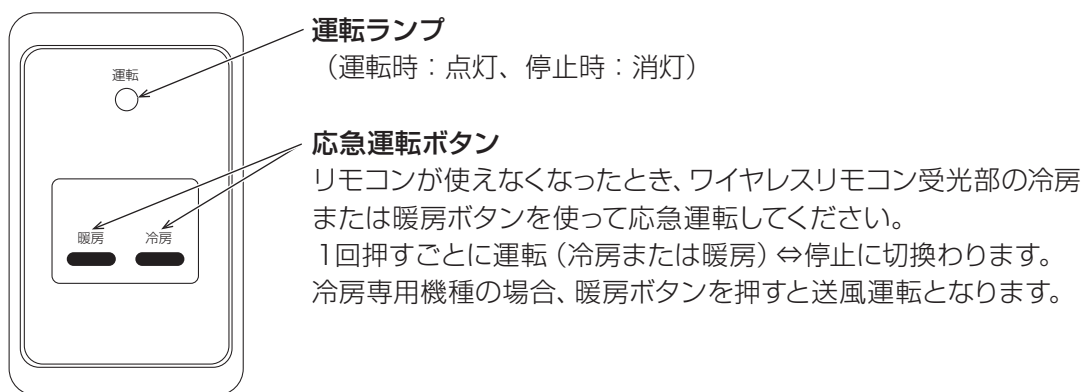
お知らせ

- 運転能力を上げて、すばやく快適な室温に近づけます。
- ハイパワー運転は最大 30 分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- 室外ユニットおよび室内ユニットの騒音が大きくなる場合があります。
- ハイパワー運転は、ワイヤレスリモコンでは行えません。
- 室外ユニットタイプによりハイパワー運転できない場合があります。

4-3. 応急運転のしかた

(ワイヤレスリモコンが使えないとき)

ワイヤレスリモコンの乾電池が切れたり、ワイヤレスリモコンが故障したときには、ワイヤレスリモコン受光部の応急運転ボタンを使って応急運転ができます。



お知らせ

- インバータ方式の蛍光灯をつけた部屋では、信号を受けつけない場合があります。新たに蛍光灯を買われる場合は、販売店に相談してください。

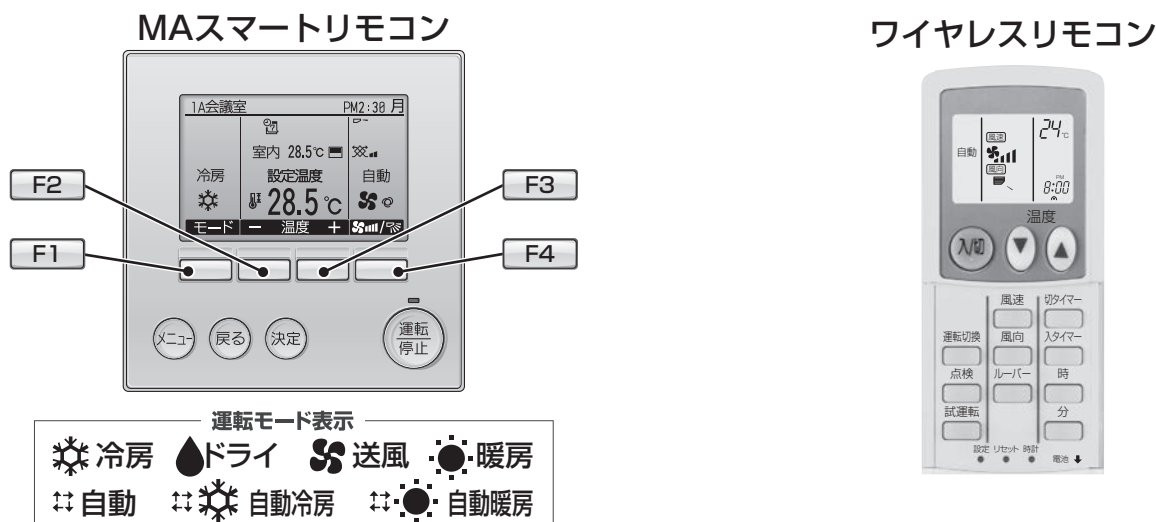
※ 応急運転時の運転内容は下記になります。

ただし、最初の約30分間は温度調節がはたらかず連続運転になり風速は強になります。

運転モード	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	強	強
上下風向	設定1	設定4 ※1

※1 設定5が存在するユニットは設定5になります。

4-4. 自動運転、換気運転のしかた



4-4-1. 自動運転を行うとき

[1] MAスマートリモコンの場合

手順

- 運転停止 ボタンを押す。
- F1 ボタンを押して表示を[自動]にする。

[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

- 入切 ボタンを押す。
- 運転切換 ボタンを押して表示を[自動]にする。

設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
(16ページ参照)


※ 運転モードが確定した後に、現在の運転モード [自動冷房]、[自動暖房] が表示されます。
 なお、リモコンの初期設定で、「自動冷暖表示：しない」に設定変更されている場合には、“冷房”、“暖房”は表示されません。（[自動] の表示のみ）
 （リモコンの初期設定については、リモコンの据付工事説明書（設定編）を参照してください。）

4-4-2. 換気運転を行うとき

[1] MAスマートリモコンの場合


1) 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき

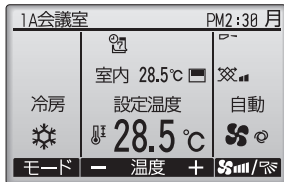
手順

1.  ボタンを押す。
 - ・ 室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。

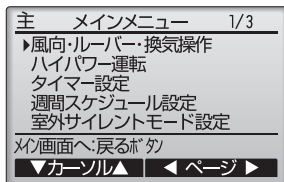
2) 換気装置を単独で運転するとき


手順

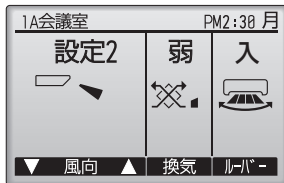
1.  ボタンを押す。



2.  ボタンを押す。
 （[風向・ルーバー・換気操作] を選択している状態で）




3.  ボタンを押す。



[2] ワイヤレスリモコンの場合

手順

1.  ボタンを押す。
 - ・ 換気装置が連動接続している場合はエアコンが運転を開始すると自動的に換気も運転します。
 - ・ リモコンには表示されません。
 - ・ 換気装置の単独運転はできません。

3) 換気運転の風速を変えたいとき

手順

1. **F3** ボタンを押す。

お知らせ

- ・ 室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

4-5. その他の表示・点滅について

(ワイヤードリモコン)

[1] 「運転ランプ」が点滅し液晶画面に異常情報が表示されている場合

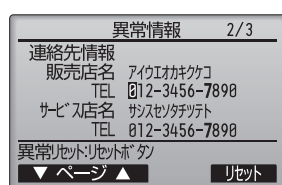
空調機に異常が発生しているため、運転を継続できずに停止しています。

異常内容を確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店(工事店)、またはサービス店にサービスを申しつけてください。

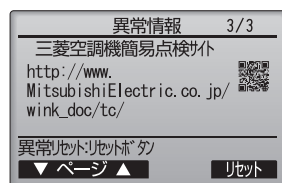


異常コード、冷媒アドレス、形名、製造番号を表示します。
形名、製造番号はあらかじめ入力されている場合にのみ表示します。

F1、**F2** ボタンを押すと、次のページを表示します。



連絡先情報はあらかじめ入力されている場合にのみ表示します。



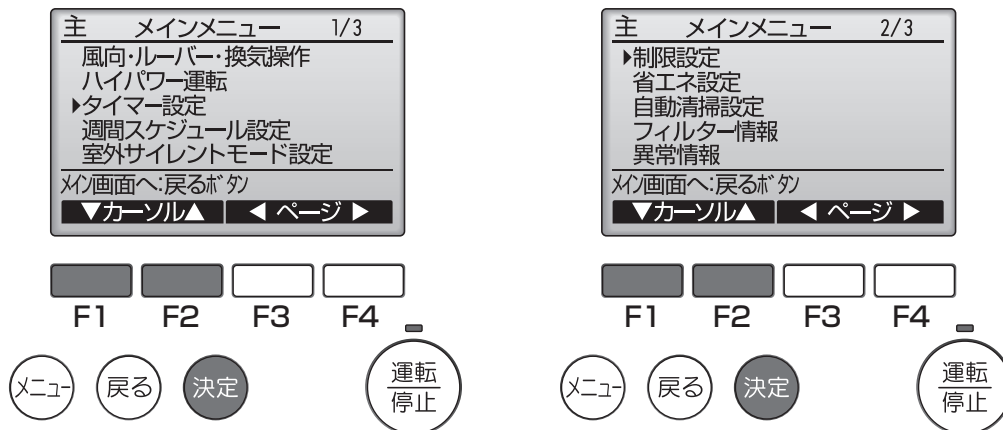
携帯電話点検コード検索サービスサイトの二次元バーコードとURLを表示します。

4-6. タイマー、スケジュール、静音、省エネ運転のしかた

(ワイヤードリモコン)

MAスマートリモコンから、タイマー運転、週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転(静音運転)、省エネ運転の設定ができます。

MAスマートリモコンのメニューボタンを押してメインメニュー画面を表示し、**F1**、**F2** ボタンで設定したい運転を選択します。各運転の詳細設定方法は、リモコンの取扱説明書を確認してください。



[1] タイマー運転

(1) オン/オフタイマー

運転開始時刻と停止時刻が5分単位で設定できます。

(2) 消忘れ防止タイマー

運転を開始してから停止するまでの時間を10分単位で設定できます。設定時間は30分から240分の範囲で設定できます。

[2] 週間スケジュール運転

1週間の運転開始時刻と停止時刻および設定温度を1日最大8パターン設定できます。また、週間スケジュールを2種設定できます。(例：夏用、冬用スケジュール等)

[3] 室外サイレントモード運転※

室外ユニットの静音性を優先した運転を行います。

1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻が設定できます。

室外ユニットの静音レベルは「標準」「中」「静」から選択できます。

サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。

能力不足を感じた場合はサイレントモードを無効にしてください。

※ 室外ユニットタイプにより設定できない場合があります。



[4] 省エネ運転

(1) 設定温度自動復帰

設定時間後に、設定した温度に戻します。設定時間は10分単位で30分から120分の範囲で設定できます。

(2) 省エネ運転スケジュール

1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値が設定できます。1日最大4パターンの設定ができます。設定時刻は5分単位で設定できます。能力セーブ値は10%単位で90%から50%の範囲と0%で設定できます。

(3) パワーシェア運転

1グループ内で必要な空調能力を各冷媒が分け合うことで効率良く運転を行います。

2～4冷媒系統が1グループの場合のみ設定できます。

お知らせ

- ・ タイマー運転はワイヤレスリモコンでも設定できます。「4-7. タイマー運転のしかた」の項をご確認ください。
- ・ 週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転、省エネ運転は、ワイヤレスリモコンでは設定できません。

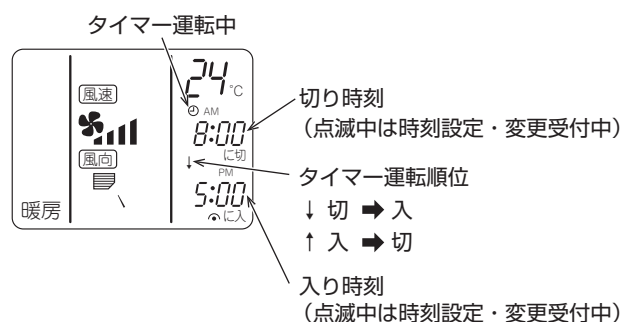
4-7. タイマー運転のしかた

(ワイヤレスリモコン)

ワイヤレスリモコンから、タイマー運転の設定ができます。

タイマー運転の設定は、ワイヤレスリモコンの送信部を室内ユニットの受光部に向けて操作ボタンを押したとき、室内ユニットから“ピッ”と音のすることを確認しながら行ってください。

- ・ タイマー運転には次の3つの方法があります。
 - ・ **入タイマー運転** 運転の開始のみをタイマーで行う。
 - ・ **切タイマー運転** 運転の停止のみをタイマーで行う。
 - ・ **入切タイマー運転** 運転・停止の両方をタイマーで行う。
- ・ タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。
- ・ タイマー時刻設定は、10分単位です。

**[1] 現在時刻の設定を行うとき****手順**

1. **入切** ボタンを押す。
リモコンに表示がでます。
2. 時計ボタンを押す。
現在時刻が点滅します。
3. **時** ボタン・**分** ボタンを押し、現在時刻を合わせる。
(電池を入れて最初に現在時刻を合わせるときはここから操作してください。)
4. 時計ボタンをもう1回押す。
現在時刻が点灯します。(現在時刻合わせの設定完了です。)
 - ・ 設定中に現在時刻が点滅から点灯が変わったときには**手順2**からやり直してください。

**[2] 入タイマー運転を行うとき****手順**

1. **入切** ボタンを押す。
リモコンに表示がでます。
2. **入タイマー** ボタンを押す。
現在時刻が消灯し、入り時刻と④が点灯します。“入”表示が点滅します。
3. **時** ボタン・**分** ボタンを押し、入り時刻を合わせる。
 - ・ 入タイマー時刻設定後“入”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、入タイマー設定が完了します。
 - ・ エアコンの運転は自動的に停止し、**入り時刻**まで待ちます。
 - ・ 設定中に“入”表示が点滅から点灯が変わったときには**入タイマー** ボタンを押した後、**手順2**からやり直してください。

[3] 切タイマー運転を行うとき

手順

1. **入切** ボタンを押す。
リモコンに表示がでます。
2. **切タイマー** ボタンを押す。
現在時刻が消灯し、切り時刻と **切** が点灯します。“切”表示が点滅します。
3. **時** ボタン・**分** ボタンを押し、切り時刻を合わせる。
 - ・ 切タイマー時刻設定後“切”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、切タイマー設定が完了します。
 - ・ 設定中に“切”表示が点滅から点灯に変わったときには **切タイマー** ボタンを押した後、**手順2**からやり直してください。

[4] 入⇄切タイマー運転を行うとき

手順

1. 入タイマー・切タイマー両方の設定をする。
 - ・ ↑↓表示は↑または↓どちらかが表示され、
↑は、停止 ➡ 運転 (入り時刻) ➡ 停止 (切り時刻)
↓は、運転 ➡ 停止 (切り時刻) ➡ 運転 (入り時刻) を表します。

[5] タイマー運転を解除するとき

(1) 入タイマー運転を解除するとき

手順

1. **入タイマー** ボタンを押す。
 - ・ 入り時刻が消灯し、入タイマーは解除されます。

(2) 切タイマー運転を解除するとき

手順

1. **切タイマー** ボタンを押す。
 - ・ 切り時刻が消灯し、切タイマーは解除されます。

(3) 入⇄切タイマー運転を解除するとき

手順

1. **入タイマー** ボタンと **切タイマー** ボタンを押す。
 - ・ 入り時刻と切り時刻が消灯し、タイマーは解除されます。

(4) タイマー運転を解除し、エアコンを停止するとき

手順

1. **入切** ボタンを押す。
 - ・ エアコンは停止します。同時に、設定されていたタイマー運転も解除されます。

お知らせ

- ・ タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

4-8. CO₂ 排出量表示のしかた

(ワイヤードリモコンからのみ設定できます。)

エアコンが運転中に排出したCO₂排出量を表示します。



また、CO₂排出量の目標値を設定することにより省エネ度を表示することができます。

[1] CO₂ 排出量表示 初期設定方法

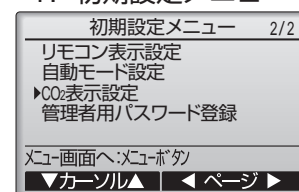
CO₂ 排出量表示に関する設定を行います。





※ 従リモコンでは設定できません。

手順

1. メインメニュー画面で「初期設定」を選択し、 ボタンを押す。
2. 初期設定メニュー画面 (2/2) で、「CO₂ 表示設定」を選択し、 ボタンを押す。

1. 初期設定メニュー



3. 、 ボタンで設定する項目を選択して 、 ボタンで変更する。

・ 前回排出量表示

停止操作を行った際に「前回排出量表示」を表示するかを設定します。

(出荷時設定：表示する)

表示しないようにするには、「しない」を選択します。

・ CO₂ 換算係数設定

CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出しています。

1kWh あたりのCO₂ 換算係数 (kg) を設定します。

設定範囲：0.000 ~ 0.999 (出荷時設定：0.400 ※)

※ CO₂ 排出係数 0.4 kg - CO₂/kWh

・ 収集時刻設定

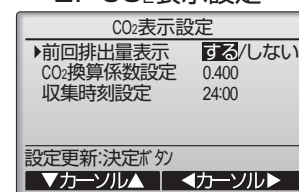
一日のCO₂ 排出量を収集する時刻を設定します。

設定範囲：1:00 ~ 24:00 (出荷時設定：24:00)

※ 夜間などエアコンの電源を切る場合は収集時刻を変更してください。(停電している場合、データを収集することができません。)

4. 設定完了後、 ボタンを押す。

2. CO₂ 表示設定



F1




F2

F3

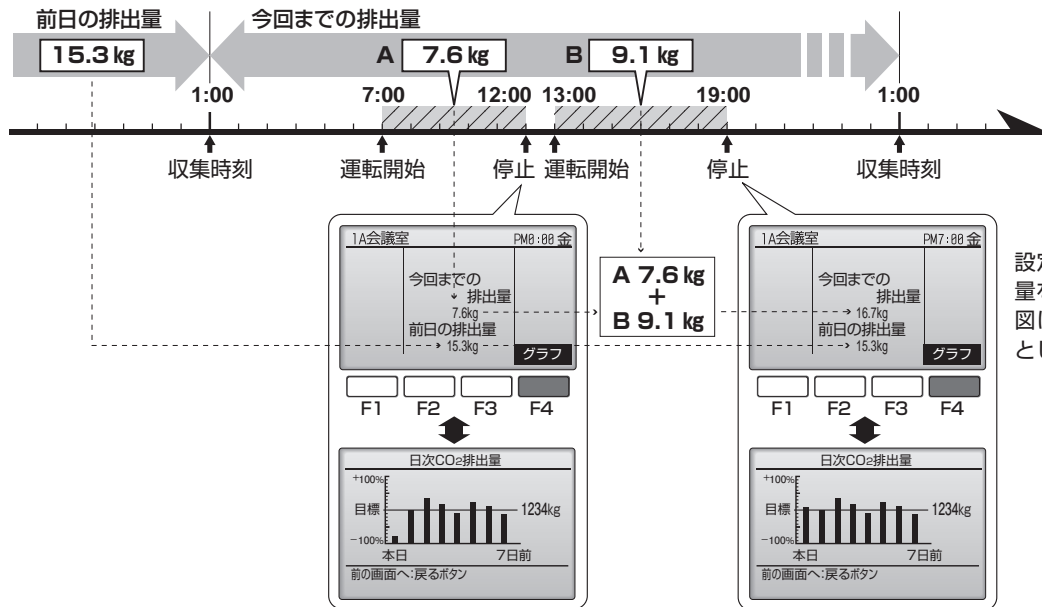
F4

[2] CO₂ 排出量表示 (前回排出量表示)

MA スマートリモコンにて停止操作を行った際に本日のCO₂ 排出量を表示します。

- ・ CO₂ 排出量は停止後3分間表示されます。ただし、他のメニュー画面に切り換えた時点で表示は消えます。再表示するためには、 ボタンを3秒以上長押ししてください。
- ・ CO₂ 排出量表示画面にて  ボタンを押すと、本日から8日分の省エネ度をグラフ表示します。( ボタンを押すと、メイン画面に戻ります。)
- ・ 目標CO₂ 排出量設定は35ページを参照してください。
- ・ 10分以上運転した場合にのみ表示します。
- ・ CO₂ 排出量は小数点第2位を繰上げして表示します。
- ・ 空調負荷が小さいとき、運転時間が短いときなど、CO₂ 排出量が0.01kg未満の場合は、0.0kg表示となります。
- ・ 従リモコンでは表示されません。
- ・ MA スマートリモコン以外からの停止操作では表示されません。
- ・ 表示させないようにするには、「[1] CO₂ 排出量表示 初期設定方法」**手順3**に従って設定を変更してください。出荷時は「表示する」設定です。

CO₂ 排出量表示例



設定した範囲内のCO₂排出量を積算し表示します。図は収集時刻設定を1:00としています。

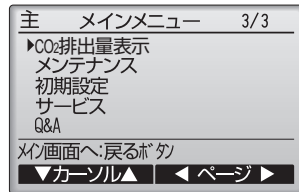
[3] 日次/月次データ表示方法

過去の日次/月次データを表示することができます。

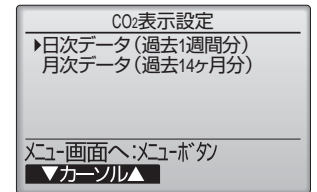
手順

1. メインメニュー画面 (3/3) で「CO₂ 排出量表示」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. **F1**、**F2** ボタンで「日次データ」「月次データ」を選択し、**決定** ボタンを押す。

1. メインメニュー



2. CO₂表示設定



1) 日次データ

- ・ 一覧表示

本日から8日分のCO₂ 排出量と省エネ度(目標CO₂ 排出量に対する達成度)を表示できます。

ページを切り換える場合は **F4** ボタンを押してください。

※ 正常に収集できなかった場合「---.kg」が表示されます。

※ 収集時刻に電源を切っていた場合など、該当日のデータが表示されません。

このような場合、次回収集の際に今までの排出量が加算されます。

- ・ グラフ表示

一覧表示画面にて **F1** ボタンを押すと、本日から8日分の省エネ度をグラフ表示します。

日次データ(一覧表示)

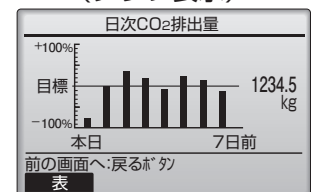
日次CO ₂ 排出量		1/2
年/月/日	CO ₂ 排出量	省エネ度
本日	9999.9kg	100%
10/12/ 3	9999.9kg	100%
10/12/ 2	9999.9kg	100%
10/12/ 1	9999.9kg	100%

ページ切り換へるボタン

グラフ ページ



(グラフ表示)



2) 月次データ

• 一覧表示

当月から14ヶ月分のCO₂排出量と省エネ度(目標CO₂排出量に対する達成度)を表示できます。

ページを切り換える場合は **F3**、**F4** ボタンを押してください。

※ 当月データは前日までの積算値を表示します。

※ 一ヶ月間電源を切っていた場合などは、該当月のデータが表示されません。

• グラフ表示

一覧表示画面にて **F1** ボタンを押すと、当月から14ヶ月分の省エネ度をグラフ表示できます。

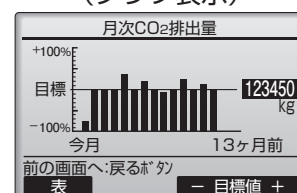
月次データ(一覧表示)

月次CO ₂ 排出量 1/4		
年/月	CO ₂ 排出量	省エネ度
10/12	999999.9kg	100%
10/11	999999.9kg	100%
10/10	999999.9kg	100%
10/ 9	999999.9kg	100%

ページ切替ページボタン
グラフ **- ページ +**



(グラフ表示)

[4] 目標CO₂排出量設定方法

省エネ度を表示するための目標CO₂排出量の設定を行います。

手順

1. 月次CO₂排出量の一覧表示画面にて、**F1** ボタンを押す。
 ※ 月次CO₂排出量の一覧表示画面への操作方法は前ページ参照。
2. 月次CO₂排出量のグラフ表示画面にて、**F3**、**F4** ボタンを押し、目標CO₂排出量を設定する(10kg単位)。
 ※ 目標CO₂排出量の設定は月次データからのみ設定可能です。日次の目標CO₂排出量は月次の目標CO₂排出量の1/31に演算された値となります。

お知らせ

- CO₂排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安であり、実際の消費電力量から算出される値とは異なる場合があります。
- 電気集じん器などの別売部品のCO₂排出量は含まれません。
- 室外ユニットタイプにより表示できない場合があります。
- 1つのリモコンで複数のエアコン(複数冷媒系統)を制御している場合、リモコンに接続されている全冷媒系統のCO₂排出量の合計が表示されます。室内ユニット毎、冷媒系統毎のCO₂排出量は、表示できません。
- 「初回」または「目標CO₂排出量0kg設定」の場合には、電源投入時に目標CO₂排出量の仮の値が自動的に設定されます。
 ※ 仮の目標CO₂排出量は、使用環境や使用状況により実際の目標CO₂排出量とは一致しない場合があります。
- 当日分のCO₂排出量は停止操作時に算出されます。
 運転中のCO₂排出量はリアルタイムに表示できません。

4-9. 人感ムーブアイ設定のしかた（スリムZRの場合）

（ワイヤードリモコンからのみ設定できます。）

対象機種：PL-RP40～160LA13形

ムーブアイセンサーパネル機種の場合の各種設定方法を表示します。

[1] 人感ムーブアイ設定画面への移動方法

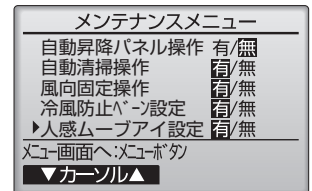
手順

1. メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し、**決定** ボタンを押す。
2. **F1**、**F2** ボタンで、「人感ムーブアイ設定」を選択し、**決定** ボタンを押す。
※ 「無」と表示されているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

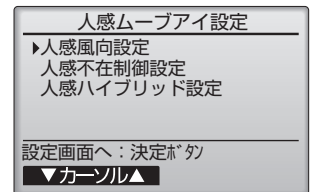
お知らせ

- ・ 接続室外機がZRシリーズ、ズバ暖シリーズ以外の場合は、ムーブアイセンサーパネルを取り付けていても「無」と表示します。接続室外機がERシリーズの場合は、エリアムーブアイ機能に固定となります。
 - ・ ムーブアイセンサーパネルを取り付けると、「有」と表示し、各種設定が可能です。「無」と表示されている場合は、正常に据付けられていない可能性があります。その場合は、お買上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。
3. **F1**、**F2** ボタンで設定する項目を選択し、**決定** ボタンを押す。
 - ・ 人感風向設定
風向制御方法を選択します。（出荷時設定：省エネ自動モード）
省エネ自動モード／快適自動モード／エリアムーブアイ
 - ・ 人感不在制御設定
人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。
不在省エネモード／在室率省エネモード／不在停止モード（出荷時設定：共にOFF）
 - ・ 人感ハイブリッド運転
人感ハイブリッド運転の設定をします。（出荷時設定：無）

メンテナンスメニュー



人感ムーブアイ設定



[2] 人感風向設定のしかた

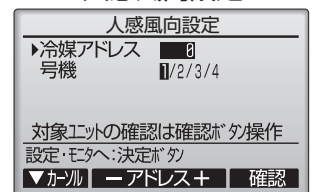
手順

1. **F1** ボタンで「冷媒アドレス」・「号機」を選択する。
2. **F2**、**F3** ボタンで人感風向制御を設定するユニットの冷媒アドレスと号機を設定し、**決定** ボタンを押す。

メモ

- ・ 設定ユニットを確認したい場合、上記の手順で「冷媒アドレス」・「号機」を選択し、**F4** ボタンを操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。
詳細は「4-2-7.(2) 確認のしかた」(25ページ)を参照してください。
3. **F1** ボタンで「冷媒アドレス」・「号機」・「風向自動制御」を選択する。

人感風向設定



4. **F2**、**F3** ボタンで人感自動制御を設定する冷媒アドレスと号機、風向自動制御を設定し **決定** ボタンを押す。

各設定は下記モードに対応します。詳細は2ページを参照してください。

省エネ：省エネ自動モード
ムラ無：エリアムーブアイ
快適：快適自動モード

お知らせ

- ・省エネ自動モードは風速自動モードに設定することで、より快適・省エネの連動制御を行います。(19ページ)
 - ・エリアムーブアイ、快適自動モードは風向自動モードに設定する必要があります。(21ページ)
 - ・次のようなときには、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります。その際は、人がいてもベーンが反応しないことがあります。
 - ・真夏など、室内の床・壁温度が高く、人体との温度差が少ないとき
 - ・厚着をして肌が表れていないとき
 - ・検知範囲内にいないとき
 - ・間に棚などの障害物があるとき
 - ・温度変化が大きい発熱体があるとき
5. 快適自動モードを設定する場合は、快適風向設定機種を選択し、**F4** ボタンで快適風向設定画面に切り替える。
- ・2方向……2方向天井カセット形

6. **F1**、**F2** ボタンで吹き出し口を選択してから、**F4** ボタンで風向を設定し、**決定** ボタンを押す。

7. **決定** ボタンを押す。
画面に「設定中」が表示されます。

8. 設定終了後、元の画面に戻り、**決定** ボタンを押す。
※ 場所によっては「風よけ」でも風があたる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。

メモ

- ・リモコン表示画面のベーン1が、対応する室内機でスイングしているベーンです。ベーン1を基準にベーン2を設定してください。

[3] 人感不在制御設定のしかた

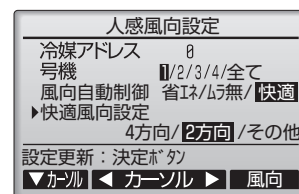
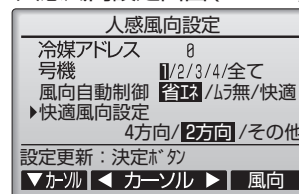
人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。

不在制御 (不在省エネモード)：室内に人がいない状態が連続で60分以上続いた場合、冷房・暖房とも2℃分の空調パワーをセーブ。ムダな冷暖房を抑えます。(2℃分能力セーブ)

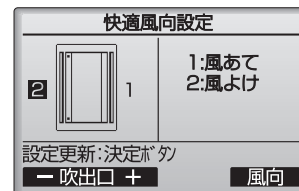
在室率制御 (在室率省エネモード)：在室率が30%程度の場合、冷房・暖房とも1℃分の空調パワーをセーブ。人数に応じた適切な温度制御を行います。(1℃分能力セーブ)

不在停止：設定時間連続で人を検知しなかった場合、自動的に運転を停止します。

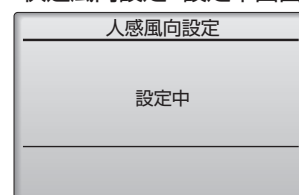
人感風向設定画面(38MA)



快適風向設定 選択画面 (“2方向”の場合)



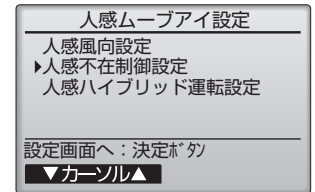
快適風向設定 設定中画面



手順

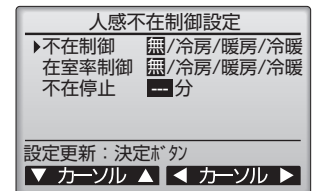
1. **F1**、**F2** ボタンで人感不在制御設定を選択し、**決定** ボタンを押す。

人感ムーブアイ設定



2. **F1**、**F2** ボタンで「不在制御」または「在室率制御」または「不在停止」を選択する。

人感不在制御設定



不在制御・在室率制御

F3、**F4** ボタンで無/冷房/暖房/冷暖を設定し、**決定** ボタンを押す。

各設定は下記モードに対応します。

- 無：省エネ制御無効
- 冷房：冷房時のみ省エネ制御有効
- 暖房：暖房時のみ省エネ制御有効
- 冷暖：冷房/暖房時に省エネ制御有効

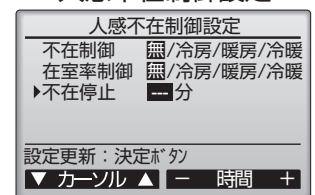
お知らせ

- ・上記制御において能力セーブ中の際も、リモコンの設定温度は変更されません。

不在停止

F3、**F4** ボタンで人を検知しなくなってから停止するまでの時間を設定する。

人感不在制御設定



- ・停止時間は60分～180分まで10分単位で設定可能です。
- ・「-」を選択した場合は不在停止しません。
- ・本機能により停止した場合は、リモコンに「不在により停止しました」と表示されます。

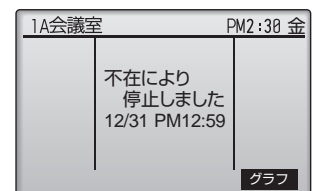
※ 下記の場合は不在停止しません。

- ・送風モードで運転中の場合
- ・運転・停止操作が集中管理中の場合 (MA スマートリモコンに が表示されている場合)

※ 下記の場合は本機能は無効となります。

- ・グループ制御時
- ・不在停止機能がない室内機とフリーコンポマルチ接続されている場合

※ MA スマートリモコンの操作ロックが有効に設定されている場合にも不在停止は有効です。



お願い

- ・人感ムーブアイは人を検知できない場合もありますので、対物・対動植物など誤検知により停止して困る場所では使用しないでください。

お知らせ

- 次のようなときは、人感ムーブアイが不在を検知しにくい場合があります、不在停止しないことがあります。
 - 真夏など、室内の床・壁温度が高く、人体との温度差が小さいとき
 - 温度変化の大きい発熱体があるとき
- 次のようなときは、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります、人がいても不在停止することがあります。
 - 真夏など、室内の床・壁温度が高く、人体との温度差が小さいとき
 - 厚着をして肌が表れていないとき
 - 検知範囲内にいないとき
 - 間に棚などの障害物があるとき
 - 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - 人移動がなく一定の場所にとどまっているとき

[4] 人感ハイブリッド運転設定のしかた

人感ハイブリッド運転が有効の場合、以下の運転をします。

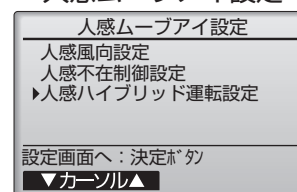
- 冷房モードで室温が設定温度より低いとき
送風運転を行いながら、上下ベーンをスイングします。風速は設定された風速です。
- 暖房モードで室温が設定温度より高いとき
送風運転を行いながら、上下ベーンを水平吹きにします。風速は弱です。

※ 加湿器ありの設定の場合、暖房のハイブリッド運転を行いません。

※ 暖房時には、空気の流れを天井に這わせるようにするため、天井が汚れる可能性があります。

手順

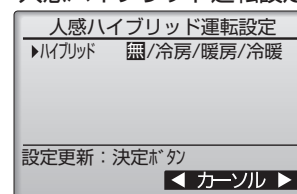
1. **F1**、**F2** ボタンで人感ハイブリッド運転設定を選択し、**決定** ボタンを押す。

人感ムーブアイ設定

2. **F3**、**F4** ボタンで無/冷房/暖房/冷暖を設定し、**決定** ボタンを押す。

各設定は下記モードに対応します。

- 無：人感ハイブリッド運転無効
- 冷房：冷房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 暖房：暖房時のみ人感ハイブリッド運転有効
- 冷暖：冷房/暖房時に人感ハイブリッド運転有効

人感ハイブリッド運転設定**お知らせ**

- 人感ハイブリッド運転は、風向自動モードに設定する必要があります。(21 ページ)
 - 次のようなときは、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります、その際は人がいても人感ハイブリッド運転にならないことがあります。
 - 真夏など、室内の床・壁温度が高く、人体との温度差が小さいとき
 - 温度変化の大きい発熱体があるとき
 - 厚着をして肌が表れていないとき
 - 間に棚などの障害物があるとき
 - 検知範囲内にいないとき
 - 人感ハイブリッド運転が有効の場合、2つのベーンは同じ動作をします。
冷房で風当たりが気になる場合は、各吹出口ごとに以下のいずれかの設定をしてください。
 - 人感風向設定 快適自動モード(風よけ設定)
 - 上下風向角度の固定設定
- ※ ムーブアイ位置設定が正しく行われていないと上記は異なるベーンに設定されます。
正しく動作しない場合は、パネルの据付工事説明書を参照し、機能選択モード 12 を確認してください。

4-10. その他の操作について

4-10-1. 長期間使用しないとき

[1] 運転停止の方法

手順

1. 4～5時間、送風運転して室内ユニット内部を乾燥させる。
2. 室内ユニットの電源を切る。
 - ・電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。

[2] 再度使い始めるとき

- 下記手順1～4の点検を行い、異常のないことを確認後、電源を入れてください。
- ・エアコンの電源を「入」にしてから12時間以上経過後、運転を開始してください。

手順

1. フィルターを清掃して、取付ける。
 - ・フィルターの清掃は専門の業者に依頼してください。
2. 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口がふさがれていないことを確認する。
3. アース線が外れていないことを確認する。
室内ユニットにも取付けてある場合があります。

お願い

- ・再度アース工事を行う場合は販売店(工事店・サービス店)に相談してください。
4. ドレンホースの折曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどが無いことを確認する。
 5. 運転開始の12時間以上前からエアコンの電源を「入」にする。
(電源を入れる場合は、必ず外気温度が-20℃より高い条件で実施してください。)

5. お手入れ

警告

殺虫剤・可燃性スプレーなどを製品の近くに置いたり、直接吹付けないこと。

- ◆ 変形・引火・火災・爆発のおそれあり。



使用禁止

運転中および運転停止直後の冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。

- ◆ 冷媒は循環過程で低温または高温になるため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。



接触禁止

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- ◆ 火傷のおそれあり。



接触禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

電気部品に水・液体・洗浄スプレー液をかけないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

フィルター清浄・交換など高所作業時は足を踏み外さないように作業すること。

- ◆ 落下・転倒し、けがのおそれあり。



指示を
実行

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。

- ◆ けが・感電のおそれあり。
- ◆ ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



指示を
実行

薬品を散布する前に運転を停止し、ユニットにカバーを掛けること。

- ◆ 薬品がユニットにかかると、運転時にけがのおそれあり。
- ◆ 薬品がユニットにかかって損傷すると、けが・感電のおそれあり。



指示を
実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ◆ ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

注意

フィルターを取り外す場合、保護具を身につけること。

- ◆ ほこりが目に入り、けがのおそれあり。



指示を
実行

フィルターの点検・清掃は専門業者がすること。

- ◆ けがのおそれあり。



指示を
実行

[1] お手入れのまえに

必ず、電源を「切」にしてください。

[2] 室内ユニット、リモコンの清掃

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 上下風向ペーンは手で強く引っ張ったり押ししたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコン線を引っ張ったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。
- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を布等に少量ふくませて使用し、中性洗剤

が残らないように拭き取ってください。

- ・ ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。

[3] フィルターの清掃

警告

お手入れのときは不安定な台に乗らないこと。

- ・ 落下・転倒し、けがのおそれあり。



禁止

掃除・整備・点検をする場合、運転を停止して、主電源を切ること。

- ・ けが・感電のおそれあり。
- ・ ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



指示を
実行

フィルター清掃・交換など高所作業時は足を踏み外さないように作業すること。

- ・ 落下・転倒し、けがのおそれあり。



指示を
実行

注意

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ・ けがのおそれあり。



接触禁止

フィルターを取り外す場合、保護具を身につけること。

- ・ ほこりが目に入り、けがのおそれあり。



指示を
実行

お願い

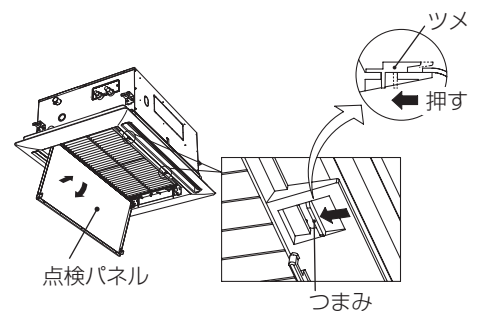
- ・ フィルター清掃は専門の業者に依頼してください。
- ・ フィルターを取外した状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障のおそれがあります。

(1) フィルターの取外しかた

PL-RP40～160LA13

手順

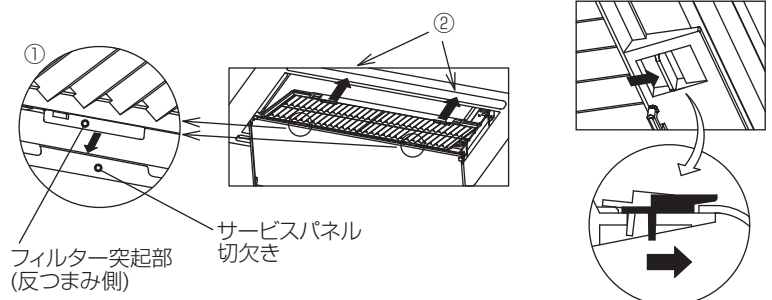
1. 点検パネルを上を押上げながら矢印の方向へスライドさせた後、引いて点検パネルを開く。
2. 右図の通りつまみを矢印の方向へスライドさせ、ツメを外す。



フィルターの取付けかた

手順

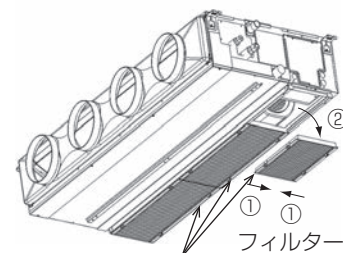
1. 突起部をサービスパネルの切欠きに押し当てる。
2. 1の状態ではつまみ側を押し上げる。
3. つまみを矢印の方向へスライドさせ、フィルターを取付ける。



PD-RP40～160GA13

手順

1. フィルターのツマミを矢印①の方向に引いてフィルターを外し、矢印②の方向に引き抜く。

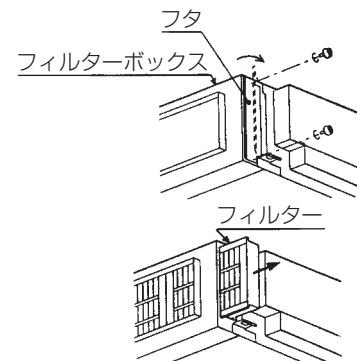


PE-RP50～160CA13

当社別売フィルターをご使用の場合は、別売フィルターの説明書を参照してください。

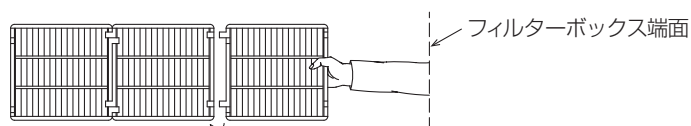
手順

1. フィルターボックスのフタを閉めているネジ(2本)を外す。
2. フィルターボックス開口部よりフィルターを矢印の方向に引き抜く。



※ CA形のロングライフフィルターについて

引き抜き時にフィルターの間で爪の引っ掛けが外れた場合は、手前側のフィルターを持ち奥側のフィルターに引っかけて引きぬいてください。

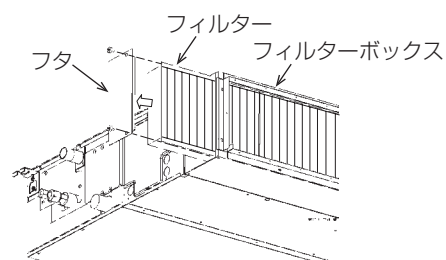


PE-RP50～160DA13

当社別売フィルターをご使用の場合は、別売フィルターの説明書を参照してください。

手順

1. フィルターボックスのフタを閉めているネジ(2本)を外す。
2. フィルターボックス開口部よりフィルターを矢印の方向に引き抜く。

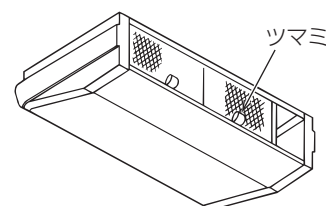


PC-RP224,280BA13

PC-RP224,280CA13

手順

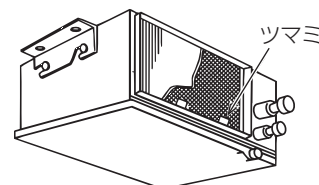
1. ツマミを持ち、上にあげてから手前に引き出す。



PE-RP224,280BA13

手順

1. ツマミを持ち、上にあげてから手前に引き出す。
吸込ダクトを使用するときは、このエアフィルターを外し、別に吸込グリル側にエアフィルターを設置してください。




(2) フィルターの清掃手順

手順

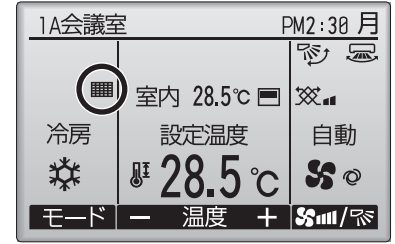
1. フィルターのほこりを掃除機で吸取るか、水洗いする。
 - 硬いブラシやタワシでこすらないでください。変形することがあります。
 - 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
 - 直射日光や火にあてて乾かさないうでください。
 - 熱い湯(約50℃以上)で洗わないでください。変形することがあります。

2. 水洗いしたあと、日陰でよく乾かす。
 - ・ フィルターは直接日光や直接火にあてて乾かさないうでください。
3. フィルターを元の状態に取付ける。(取外しの逆の手順)

(3) フィルターの清掃時期

ワイヤードリモコンの場合は  表示を点灯させて清掃時期をお知らせします。
(ワイヤレスリモコンの場合は表示されません。)

室内ユニット	運転時間
PL-RP40～160LA形	2500時間
PD-RP40～160GA形	2500時間
PE-RP50～160DA形 (別売ロングライフフィルター)	2500時間
PE-RP50～160CA形 (別売ロングライフフィルター)	2500時間
PE-RP224,280BA形	100時間
PC-RP224,280BA形	100時間
PC-RP224,280CA形	100時間



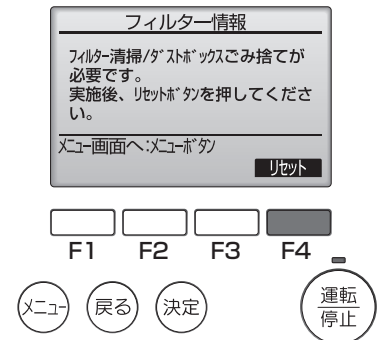
[4] 表示をリセットする

手順

1. 「フィルター情報」を表示する。



2. **F4** ボタンを押す。



3. **F4** ボタンを押す。



完了画面が表示されます。



- ・ 必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
- ・ 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば“フィルター清掃”が表示されます。<ロングライフフィルター：2500時間、一般フィルター：100時間>。表示を消すと全てのユニット運転時間がリセットされます。
- ・ 運転時間で表示される“フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

6. 定期点検のお願い

本製品は、長期間の使用に伴い、製品を構成する部品に生ずる経年劣化などにより、安全上支障が生じるおそれがあります。

本製品を良好な状態で長く安心してご利用いただくために、サービス会社と保守契約を結び、定期的に点検することをお勧めします。

当社指定のサービス会社と保守契約(有料)いただければ、専門のサービスマンがお客様に代わって保守点検をいたします。万一の故障時も早期に発見し、適切な処理を行います。

点検のご依頼・ご相談は、別添の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」にご連絡ください。

JRA* GL-14「冷凍空調機器の冷媒漏えい防止ガイドライン」に基づく冷媒漏えい点検のお願い

本製品を所有されているお客様に、製品の性能を維持して頂くために、また、冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、定期的な冷媒漏えい点検(保守契約などによる、遠隔からの冷媒漏えいの確認などの、総合的なサービスも含む)(いずれも有料)をお願いいたします。

定期的な漏えい点検では、漏えい点検資格者によって「漏えい点検記録簿」へ、機器を設置したときから廃棄するときまでの全ての点検記録が記載されますので、お客様による記載内容の確認とその管理(管理委託を含む)をお願いいたします。

なお、詳細は下記のサイトを参照してください。*JRA: 社団法人 日本冷凍空調工業会

- JRA GL-14 について、<http://www.jraia.or.jp/info/gl-14/>
- フロン漏えい点検制度について、http://www.jarac.or.jp/business/cfc_leak/

7. 製品独自のお願ひ事項

7-1. 廃棄について

警告

ユニットの廃棄は、専門業者に依頼すること。

- ◆ユニット内に充てんした油や冷媒を取り除いて廃棄しないと、環境破壊・火災・爆発のおそれあり。



指示を
実行

注意

ユニット内の冷媒は回収すること。

- ◆冷媒は再利用するか、処理業者に依頼して廃棄すること。
- ◆大気に放出すると、環境破壊のおそれあり。



指示を
実行

この製品はフロン排出抑制法・第一種特定製品です。

- ◆フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- ◆この製品を廃棄する場合には、フロン類の回収が必要ですので、専門の回収業者に依頼してください。

7-2. 移設時の据付場所について

警告

当社指定の冷媒以外は絶対に封入しないこと。

- ◆使用時・修理時・廃棄時などに、破裂・爆発・火災のおそれあり。
 - ◆法令違反のおそれあり。
- 封入冷媒の種類は、機器付属の説明書・銘板に記載し指定しています。
- 指定冷媒以外を封入した場合の不具合・事故に関して当社は一切責任を負いません。



禁止

改造はしないこと。ユニットの移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

- ◆冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

- ◆増改築・引越しのため、製品を取外し、再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が別途必要になります。事前に、お買い上げの販売店(工事店)、または指定のサービス店、またはメーカー指定のお客さま相談窓口(別紙)に相談してください。
- ◆ユニットの移設時は、販売店または専門業者に依頼し、据付場所は「据付工事説明書」に従って選定してください。

[1] 運転音にも配慮を

- ◆据付けにあたっては、エアコンの質量に十分に耐え、振動が増大しない場所を選んでください。
- ◆室外ユニットの吹出口からの冷温風や運転音が隣家の迷惑にならない場所を選んでください。
- ◆室外ユニットの吹出口の近くには物を置かないでください。
性能低下や運転音増大の原因になります。

8. 据付工事の確認と試運転

- 本製品の据付工事は、販売店（工事店）が関連法規・資格に基づき実施しております。
- 販売店（工事店）が試運転を行う際、立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、販売店（工事店）から説明を受けてください。
- 据付工事が完了後、次の事項をお客様自身でも確認してください。

内容	チェック欄
• 「安全のために必ず守ること」について説明を受けましたか。	
• 運転手順、安全を確保するための正しい使い方についての説明を受けましたか。	
• 試運転に立ち会いましたか。	
• 据付工事説明書の据付工事のチェックリストがチェックされていることを確認しましたか。	

9. 仕様

PL-RP40～160LA形

形名	40形	45形	50形	56形
騒音<PWL>:強-中-弱-静粛 dB	53-51-50-49	54-53-51-50	54-53-51-50	54-53-52-51
風量:強-中-弱-静粛 m ³ /min	10.5-9-8-7	12.5-11.5-10-9	12.5-11.5-10-9	12.5-11.5-10-9
機外静圧 Pa	0			
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	290×770×650 <20×1080×710>		290×940×650 <20×1250×710>	
質量 kg	21 <7>		24 <8>	

形名	63形	71形	80形	112形
騒音<PWL>:強-中-弱-静粛 dB	60-57-55-53	60-57-55-54	61-58-56-55	63-52-50-58
風量:強-中-弱-静粛 m ³ /min	15.5-14-12.5-10	15.5-14-12.5-10	15.5-14-12.5-10	26-23.5-20.5-18
機外静圧 Pa	0			
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	290×940×650 <20×1250×710>			331×1440×650 <20×1750×710>
質量 kg	26 <8>			45 <11.5>

形名	140形	160形
騒音<PWL>:強-中-弱-静粛 dB	67-65-62-61	68-66-63-62
風量:強-中-弱-静粛 m ³ /min	31-27-24.5-20	31-27-24.5-20
機外静圧 Pa	0	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	331×1440×650 <20×1750×710>	
質量 kg	47 <11.5>	

PD-RP40～160GA形

形名	40形	50形	56形	63形	71形	80形
騒音<PWL>:強-中-弱 dB	60-57-53	67-57-54		62-58-55	62-58-56	62-59-56
風量:強-中-弱 m ³ /min	14-12-10			19-16-13		
機外静圧 Pa	<10> 30 <60> <110> { <20> 40 <70> <120> }					
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	272×900×701			272×1100×701		
質量 kg	29			33		

形名		112形	140形	160形
騒音<PWL>：強-中-弱	dB	63-61-59	65-63-61	68-65-63
風量：強-中-弱	m ³ /min	28-24-20	31-26-22	34-29-24
機外静圧	Pa	〈10〉30〈60〉〈110〉 {〈20〉40〈70〉〈120〉}		
外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	272×1400×701		
質量	kg	42		

PE-RP50～160DA形

形名		50形	56形	63形	71形	80形	112形	140形	160形	
騒音<PWL>：強-中-弱	dB	58-55-52	58-55-53	58-56-53	59-57-54	60-58-55	63-61-59	64-62-61	64-63-62	
風量：強-中-弱	m ³ /min	17-14.5-12		21-18-14.5		25-21-17.5	34-29-24			
機外静圧	Pa	〈50〉100〈150〉								
外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	250×900×732			250×1100×732			250×1400×732		
質量	kg	27			29			38		

PE-RP50～160CA形

形名		50形	56形	63形	71形	80形	112形	140形	160形	
騒音<PWL>：強-弱	dB	56-50	56-51	56-52	60-55	60-56	63-59	64-61	64-62	
風量：強-弱	m ³ /min	14-10			19-13.5	22-15.5	38-26.5			
機外静圧	Pa	〈50〉100〈200〉								
外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	380×750×900				380×1000×900		380×1200×900		
質量	kg	42	43			52	65	67		

PE-RP224,280BA形

形名		224形	280形
電源		三相 200V 50/60Hz	
騒音<PWL>：強-弱	dB	69	74
標準風量：強-弱	m ³ /min	60	80
標準機外静圧	Pa	50(150に切換可)	
外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	465×1580×614	
質量(本体+パネル)	kg	74	80

PC-RP224,280BA形

PC-RP224,280CA形

形名		224形	280形
騒音<PWL>：強-弱	dB	75-72	78-76
標準風量：強-弱	m ³ /min	58-49	70-60
標準機外静圧	Pa	0	0
外形寸法(高さ×巾×奥行)	mm	320×1800×800	320×2100×800
質量(本体+パネル)	kg	80	95

- ・騒音値はA特性値です。
- ・PL-RP40～160LA形の< >内数値は化粧パネルの値です。
- ・機外静圧の〈 〉内の数値は静圧設定変更時の値を示します。
- ・PD-RP40～160GA形の{ }内の数値は角ダクト装着時の値を示します。(カッコ{ }なしは円形ダクト時の値です。)
- ・騒音レベルは標準機外静圧時の値となっています。
- ・PE-RP50～160CA形の風量は、強弱の2段階となっています。
- ・電気特性は製品に貼付けしている製品銘板に記入しています。
- ・PE-RP224,280BA形には風量切換(強-弱)切換えはありません。
- ・PE-RP224,280BA形には室外ユニットからの電源(AC200V)、表記の電源の2系統を使用します。

10. 修理を依頼する前に

- 以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときはご使用を中止し、配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にしてから、お買上げの販売店(工事店・サービス店)にご連絡ください。

現象	原因の確認	処置方法
よく冷えない。 よく暖まらない。	フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下している。	フィルターの清掃をしてください。
	設定温度が高くまたは低くなっている。	温度調節を確認して、設定温度を調節してください。
	室内ユニットの吹き出し口・吸込み口が塞がれている。	室内ユニット周囲空間を広く開けてください。
	窓やドアが開いている。	窓やドアを閉めてください。
	風速を弱・自動で運転している場合、冷えや暖まりが弱い場合があります。	風速を中・強に変更してください。
	圧縮機の予熱中です。外気温度が-20℃より低い条件で電源を入れた場合、最大で12時間運転できない場合があります。	—
暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。 暖房準備中表示がでる。	暖かな風をおとどけるため準備中です。	そのまま待ってください。
暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。	外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。	そのまま約10分ほど待ってください。
風向が途中で変わる、風向が設定どおりにならない。	冷房およびドライ運転中、下吹き出しで使用しますとベーンが自動的に1時間後に水平吹き出しになります。これは水滴が滴下するのを防ぐためです。	—
	暖房運転中、吹き出し温度が低いとき、または霜取運転中は自動的に水平吹き出しになります。	—
風向を変化させたときベーンが1往復以上しないと指定位置に停止しない。	風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度にベーンが動きます。	—
水の流れるような音やときどき“プシュ”と音がする。	ユニット内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切替わるときの音です。異常ではありません。	もし気になるような音の場合は、お買上げ販売店に相談してください。
“ピシッ、ピシッ”という音がする。	温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。異常ではありません。	もし気になるような音の場合は、お買上げ販売店に相談してください。
部屋がにおう。	エアコンが壁やじゅうたん、家具から発生するガス、または衣類などにしみ込んだにおいを吸込んで、風を吹出すためです。	—
室内ユニットより白い霧状の水蒸気が出る。	室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。異常ではありません。	—
	霜取運転時、冷気が下りてきて霧状に見えることがあります。	—
室外ユニットより水・水蒸気が出る。	冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。	—
	暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。	—
	霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気が出る場合があります。	—
リモコンの運転表示が点灯しない。	室内ユニットの配線用遮断器(ブレーカー)が切(OFF)になっています。	配線用遮断器(ブレーカー)を入(ON)にしてください。 表示部に罫線が表示されます。 
リモコン表示部に  の表示が出ている。	 の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。	—
リモコン表示部に  の表示が出ている。	 の表示が点灯中はリモコンでの運転モードの操作が禁止となっています。	—
リモコン表示部に  の表示が出ている。	 の表示が点灯中はリモコンでの設定温度の操作が禁止となっています。	—

現象	原因の確認	処置方法		
再運転のために停止後すぐに【運転・停止】ボタンを押したが、すぐに運転を再開しない。	エアコンを保護するため、マイコンの指示で止まっています。	再運転をした場合は、運転するまで約3分間待ってください。		
【運転・停止】ボタンを押さないのに動き出した。	入タイマー運転をしている。	【運転・停止】ボタンを押して停止してください。		
	遠方コントロールが接続されている。	運転を指示したところへ連絡・確認してください。		
	Ⓜの表示が点灯している。	運転を指示したところへ連絡・確認してください。		
	停電自動復帰が設定されている。	【運転・停止】ボタンを押して停止してください。		
【運転・停止】ボタンを押さないのに停止した。	切タイマー運転をしている。	【運転・停止】ボタンを押して運転を再開してください。		
	遠方コントロールが接続されている。	停止を指示したところへ連絡・確認してください。		
	Ⓜの表示が点灯している。	停止を指示したところへ連絡・確認してください。		
停止ボタンを押したのに室外機が動いている。	運転停止後の霜取を行っているためです。	—		
リモコンのタイマー運転がセットできない。	タイマー設定が無効となっている。 タイマー設定が有効なときは、Ⓜ、Ⓜのいずれかが表示されています。	—		
リモコンに“PLEASE WAIT”の表示が出る。	初期設定(約3分)を行っています。	そのまま待ってください。		
リモコンにエラーコードが表示される。	空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。	自分では絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。		
排水音やモータの回転音がある。	冷房運転停止時に、停止後3分間ドレンアップメカを運転してから停止します。	3分間待ってください。		
	運転を停止中でも他の室内ユニットが冷房運転している場合や、加湿器を使用している場合、ドレン水が発生します。ドレン水が溜まるとドレンアップメカを運転し、排水を行います。	—		
騒音が仕様値よりも高い。	室内の運転音は反響などにより、無響室で測定した仕様値よりも一般的につきに示します値程高くなります。(SPL値)			
		吸音効果の高い部屋	普通の部屋	吸音効果の低い部屋
	一般例	放送スタジオ、音楽室等	応接室、ホテルロビー等	オフィス、ビジネスホテル
騒音アップ値	3~7dB	6~10dB	9~13dB	
ワイヤレスリモコンの表示がでない、薄い、受光部に近付けないと受信しない。	乾電池が消耗しています。	乾電池を交換し、リセットボタンを押してください。 ※ 新しい乾電池でも表示の出ない場合は、乾電池の入れ方(+、-)を再度確認してください。		
ワイヤレスリモコン受光部の運転/停止ランプが点滅する。	空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。	自分では、絶対に修理しないでください。 エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名を連絡してください。		

11. 法令関連の表示

11-1. 標準的な使用条件

- 使用温度の範囲から外れたところで使用しますと、機器が異常停止したり、故障の原因となります。
スリムZR・スリムER・冷房専用・ズバ暖スリムシリーズの運転使用温度範囲

		室内	天井内 ^{※1}	室外
冷房・ドライ	乾球温度	19℃～32℃	～30℃	-5℃ ^{※2} ～52(50)℃ ^{※3}
	湿球温度	15℃～23℃	～80% (相対湿度)	—
暖房	乾球温度	17℃～28℃	—	-20(-25)℃ ^{※4} ～21℃
	湿球温度	—	—	-20(-25)℃ ^{※4} ～15℃

※1 天吊形などの露出タイプは除く。

※2 別売のエアーガイドで室外ユニット吸込温度-15℃までの年間冷房運転可能。

※3 ()はP224・P280形およびズバ暖スリムでの温度です。

※4 ()はズバ暖スリムの温度です。

- 室外ユニットの使用温度範囲は室外ユニットにより上表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等で確認してください。

製品の使用条件または使用頻度に係る実際の数値が算定の根拠となった数値よりも高い場合、目的外の用途に使用された場合、標準的な使用環境と異なる環境で使用された場合等、経年劣化を特に進める事情が存在する場合には設計標準使用期間よりも早期に運転上支障を生ずるおそれがあります。

[1] 保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、異常停止することがあります。さらに補助電気ヒータ付き機種は、ヒータにゴミやホコリなどが付着することがあります。

通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。

11-2. 点検と保全周期の目安

保全周期は保証期間を示しているものではありません。

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間
モーター (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間
ベアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ (電磁弁、四方弁など)		20,000時間
センサー (サーミスター、圧力センサーなど)		5年
ドレンパン		8年

- 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
- この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計 (保守点検費用の予算化など) のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
- 保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によく確かめてください。
- ご使用環境、ご使用条件によりドレンパンの清掃や抗菌剤投入が必要になる場合があります。

前ページの表は次の使用条件が前提となります。

- ・ 頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ・ 製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)

また、下記の項目に適合するときには、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。

- ・ 温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
- ・ 電源変動(電圧、周波数、波形歪みなど)が大きい場所でご使用される場合(許容範囲外での使用はできません。)
- ・ 振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
- ・ 塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
- ・ 頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

11-3. 消耗部品の交換周期目安

交換周期は保証期間を示しているものではありません。

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
ファンベルト		5,000時間
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
加湿エレメント(自然蒸発式)		3年
加湿エレメント(透湿膜式)		5年
クランクケースヒーター		8年
ドレンパン抗菌剤(標準搭載機種の場合のみ)		3年
オイルフィルターエレメント		随時

- ・ 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。
- ・ この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。
- ・ 加湿エレメントは交換が必要な消耗部品です。表は供給水質が市水・上水で硬度70以下の場合の交換の目安を示します。交換目安は保証期間を示しているものではありません。供給水中の硬度、イオン状シリカ、酸消費量が多い場合、加湿エレメントの劣化が早まり加湿能力の低下、変色、白粉発生などがあらわれることがあります。
- ・ ご使用環境、ご使用条件により抗菌剤の交換周期の短縮を考慮する必要があります。
- ・ 保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によく確かめてください。

12. 保証とアフターサービス

- ・「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
- ・お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)へお問い合わせください。

■ 保証書

- ・室内ユニットに保証書を添付しております。セットでお買上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
- ・保証書は、必ず「お買上げ日(据付日または試運転完了日)・販売店名(工事店名)」などの記入をお確かめのうえ、販売店(工事店)からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

お買上げ日(据付日または試運転完了日)から1年間です

- ・保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- ・製品の故障もしくは不具合より発生した、冷却温度上昇による健康障害や食品劣化、水漏れ等による家財破損などの付随的損害の責については、ご容赦ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

- ・当社は、このパッケージエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
- ・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ ご不明な点や修理に関するご相談は

- ・お買上げの販売店(工事店・サービス店)か「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」(別紙)にご相談ください。(所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。)

■ 修理を依頼される時は(出張修理)

- 「修理を依頼する前に」(50ページ)にしたがってお調べください。
- ・なお、不具合があるときは、ご使用を中止し必ず配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にしてから、お買上げの販売店(工事店・サービス店)にご連絡ください。

- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、販売店(工事店・サービス店)が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。なお、離島および離島に準じる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。料金などについては販売店にご相談ください。点検・診断のみでも有料になることがあります。ただし、補修用性能部品の保有期間が過ぎている場合は、修理できないことがあります。
- 修理料金は技術料+部品代+出張料などで構成されています。機器の接続・機器の調整・取り扱い方法の説明なども修理料金に含まれます。
 - ・ 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
 - ・ 部品代…修理に使用した部品代金です。
 - ・ 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する費用(出張料)や有料駐車場の費用(駐車料)を別途いただく場合があります。
- ご連絡いただきたい内容
 1. 品名 パッケージエアコン
 2. 形名・製品番号 室内ユニットは、保証書に記入してあります。室外ユニットは、室外製品銘板に記入してあります。
 3. お買上げ日 年 月 日
 4. 故障の状況 (できるだけ具体的に、リモコンのエラー表示番号なども)
 5. ご住所 (付近の目印なども)
 6. お名前・電話番号・訪問希望日

■ この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

●お問合わせ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容に記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了承をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ② 法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

13. 環境関連の表示

[1] 再資源化について

このユニットは、ご使用終了時に再資源化の一助として主なプラスチック部品に材質名を表示しています。このユニットは、ご使用終了時に再資源化の一助として製品本体を材質別に容易に分解できる構造になっています。

[2] フロン排出抑制法

ユニットを廃棄される時は、フロン排出抑制法で冷媒の回収が定められています。お買い上げの販売店（工事店）、またはメーカー指定のサービス店、またはお客様相談窓口にご相談してください。

この製品はフロン排出抑制法・第一種特定製品です。



室内ユニットおよび室外ユニットに表示されている左記のシンボルマークは、パッケージエアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを確認していただくための表示です。

この製品はフロン排出抑制法の第一種特定製品です。廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第一種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。

室内ユニットにはフロン類の種類・GWP（地球温暖化係数）が表示されています。システム全体のフロン類の数量は室外ユニットに表示されています。

- ・ フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- ・ この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。
- ・ 冷媒の種類および数量並びにGWP（地球温暖化係数）は、室外ユニットに記載されています。
- ・ 冷媒を追加充てんした場合やサービスで冷媒を入れ替えた場合には室外ユニットの＜冷媒量記入のお願い＞の記入欄に必要事項を記入してください。

[3] 「フロン排出抑制法」に基づく冷凍空調機器の点検について

冷媒フロン類を適切に管理して頂くために、本製品を所有されているお客様ご自身による簡易点検が義務づけられています。

目視による外観点検を3ヵ月に1回以上実施し、記録することが定められています。お客様ご自身での点検が難しい場合や、点検で漏えいや異常があった場合は、専門業者による点検をお願いします。

詳細は下記のサイトをご覧ください。

JARAC 一般社団法人 日本空調設備工業連合会 <http://www.jarac.or.jp/>

点検頻度	点検方法	点検項目
3ヵ月に1回以上	お客様(=所有者様)による目視での外観点検	機器からの異常音、機器の外観損傷・摩耗・腐食・さび・油漏れ、熱交換器への霜の付着

愛情点検

●長年ご使用のパッケージエアコンの点検を！

パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。



こんな症状はありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水がもれる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

事故防止のため、配線用遮断器(ブレーカー)を切(OFF)にし、販売店に点検・修理をご相談ください。

便利メモ

お買上げ販売店名

電話番号

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)
冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2017年1月作成

WT08512X01